SoftBank

SoftBank 832P

Starter Guide 使い方ガイド

Includes An English First Step Guide

このたびは、SoftBank 832Pをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 832Pをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☞P.106）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 832Pは、3G方式とGSM方式に対応しております。

ソフトバンクは、はじめています。続けていきます。環境への取り組み。

請求書 ⇒ 電子化

紙の請求書に代わって、「オンライン料金案内」を導入。
紙資源削減を実現します。

申込書 ⇒ 電子化（一部）

従来の申込書による受付をやめ、オンライン受付を開始。
紙資源をなるべく使わない取り組みをはじめています。

個別包装箱 ⇒ 小型化

携帯電話販売時の個別包装箱の小型化を推進し、
容積率30％削減を実現。省資源に貢献します。

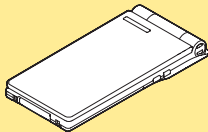
取扱説明書 ⇒ 薄型化

従来の取扱説明書を1/3サイズにリニューアル。
詳しい説明はWebでご案内することで、無駄な紙を使いません。

お買い上げ品の確認

まず、ショップから持って帰ってきた箱の中には何が入っているかチェックしてみましょう。

箱の中を確認　必要なモノが揃っていますか？

■ 832P本体

■ 電池パック（PMBAQ1）

■ 説明書

使い方ガイド（本書）

- microSDカードに関する機能をご利用いただくには、市販のmicroSDカードをご購入ください。
- 急速充電器などのオプション品については、お問い合わせ先（☞P.106）へご相談ください。

取扱説明書をダウンロードしましょう

ソフトバンクモバイルホームページから、このケータイの詳しい使いかたをまとめた取扱説明書（PDFファイル）がダウンロードできます。本書で説明していない機能やサービスも掲載していますので、ぜひご活用ください。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/832p/

本書での表記や画面表示について

- 「SoftBank 832P」を「ケータイ」（一部「本機」）と記載しています。
- 手順や画面は、本体色ブラックのお買い上げ時の設定で記載しています。（お買い上げ時の設定☞P.87）
- 説明用画面やイラストは、実際の物とは異なる場合があります。
- ボタンを押す操作は、簡略なボタンイラストを使用しています。
- ボタンを1秒以上押す操作を、「長押し」と記載しています。
- 「microSDカード」、「microSDHCカード」を「microSDカード」と記載しています。

CONTENTS

目次

こんなことはしないで！

必ずお守りください

ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」92〜97ページをお読みになり、正しく安全にお使いください。

端子を接触させないで！
金属類などで端子を接続すると火災や故障などの原因

濡らさないで！
発熱や感電、故障などの原因

分解・改造しないで！
けが、感電などの原因

加熱しないで！
電池パックの破裂、発火などの原因

運転中は使わないで！
交通事故の原因（法律違反）

飛行機や病院内では使わないで！※
精密機器への悪影響の恐れ

指定品以外は使わないで！
電池パックの漏液、発火や、故障などの原因

電池パックは特に注意！
扱いかたを誤ると、漏液や発熱、破裂、発火などの原因

※ 飛行機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

このケータイでできること

ケータイがこんなに便利で楽しく使えるなんてオドロキ！できること、やりたいことを見つけてください。

6〜9ページではメニューごとの機能を紹介しています。

電話をかける！受ける！

音声電話やTVコールはもちろん、海外でも利用できます。

音声電話☞P.28
TVコール☞P.30
世界対応ケータイ☞P.33

ワンプッシュオープン

片手でも、ボタンを押すだけで開けます。

ワンプッシュオープン☞P.13

ケータイを開くだけで着信応答できるようにすることもできます。

オープン設定☞P.83

画面に従って操作できる！

ナビゲーションボタンとソフトボタンで基本的な操作が使いこなせます。

☞P.19

複数の機能が同時に使える！

MULTIボタンで、使用中の機能を切り替えることができます。

☞P.37

メール

メールを送る！受ける！
基本操作を覚えましょう。
S!メール送信☞P.46
SMS送信☞P.48
S!メール／SMS受信☞P.49

自分流のS!メールを楽しむ！
画像の添付やデコレメール、マイ絵文字が利用できます。
☞P.47

メール機能を使いこなす！
メールの削除や保護、履歴の活用、メールグループの作成ができます。
☞P.50

迷惑メール対策！
迷惑メールを防ぐための設定や、メールアドレスの変更ができます。
☞P.51

Yahoo!ケータイ

Yahoo!ケータイでインターネット！
Yahoo! JAPAN の充実したコンテンツが楽しめます。
☞P.52

PCサイトブラウザでインターネット！
パソコン向けサイトがケータイで気軽に閲覧できます。
☞P.52

インターネットを使いこなす！
ブックマークや画面メモで便利に活用できます。
☞P.53

インターネットの設定を変える！
文字サイズやスクロールの条件が変更できます。
☞P.53

S!アプリ／おサイフケータイ®

ゲームなどのS!アプリを起動して楽しむ！
多彩なアプリをダウンロードし起動して楽しみましょう。
☞P.66

S!アプリ起動中の環境を変える！
音量やバックライトなどをお好みで変更できます。
☞P.66

おサイフケータイ® を利用する！
ケータイを電子マネーやチケットとして使えます。
☞P.67

おサイフケータイ® が他人に使われないようにする！
ケータイにロックをかけて、不正使用を防ぎます。
☞P.78

カメラ

思い出を写真やビデオに残す！
ケータイで静止画や動画が撮影できます。
画面の見かた☞P.58、P.59
撮影する☞P.60

連写もできる！
静止画をコマ送りのように連続で撮影します。
☞P.60

ピントを調節する！
状況に応じて、撮影前にピントの設定変更や固定を行います。
☞P.61

設定を変えて使いこなす！
画像サイズや画質、保存先、セルフタイマーなどを設定できます。
☞P.61

エンタテイメント

S!速報ニュースで情報をゲットする！
さまざまな最新情報を待受画面上のテロップで確認できます。
☞P.38

S!情報チャンネルやお天気アイコンで最新の情報を入手する！
さまざまな記事や今いる場所の天気予報が自動で届きます。
☞P.40

電子ブックを楽しむ！
ブックサーフィン® やケータイ書籍を利用できます。
☞P.83

ツール

辞書機能を利用する！
単語の意味や英語表現はもちろん、生活に役立つ情報も調べることができます。
☞P.82

便利な機能を使いこなす！
アラーム／カレンダー／メモ帳／予定リスト☞P.81
バーコードリーダー／簡易位置情報☞P.82

メッセージを録音する！
留守録のほか、ボイスレコーダーとしても使えます。
簡易留守録☞P.29
ボイスレコーダー☞P.82

ケータイどうしや外部機器とデータのやり取りを行う！
赤外線／ICデータ通信☞P.71
microSDカード☞P.72

データフォルダ

データを保存する！
撮影やダウンロードなどしたデータは、フォルダに保存し、管理できます。
☞P.68

静止画や動画を表示／再生したり、編集したりする！
撮影やダウンロードなどしたデータを確認／編集できます。
☞P.70

着うた® ・メロディ、着うたフル® を再生する！
着うた® や着信メロディ、着うたフル® を聴くことができます。
☞P.70

著作権保護ファイルを表示／再生する！
コンテンツ・キーを取得して再生制限などを解除します。
☞P.69

ミュージックプレイヤー

着うたフル® などの音楽を保存する！
ダウンロードしたり、パソコンから取り込んだりします。
☞P.62

音楽を再生する！
保存している音楽を聴くことができます。
☞P.64

プレイリストを利用する！
お好みで曲を分類して再生できます。
☞P.65

いろいろな使いかたを知る！
音量や音質の変更などができます。また、BGMとしてバックグラウンド再生もできます。
☞P.65

TV

デジタルテレビを視聴する！
視聴するにはチャンネル設定が必要です。設定後、ワンセグの番組が楽しめます。
☞P.54、P.55

番組を録画／再生する！
microSDカードを利用すれば、番組を録画／再生できます。録画の予約もできます。
☞P.56、P.57

番組に連動した情報を見る！
視聴中、データ放送モードに切り替えて、見たい情報を選びます。
☞P.57

設定を変えて使いこなす！
字幕や画質、音質などを設定できます。
☞P.57

電話帳

電話帳に登録する！
よく電話をかける相手を電話帳に登録できます。
☞P.34
オーナー情報☞P.36

電話帳から電話をかける！
登録した相手に簡単に電話をかけることができます。
☞P.33

グループに分類する！
仕事や友達などのグループに分類して登録し、グループ別に着信音などを設定できます。
☞P.35

電話帳をバックアップする！
S!電話帳バックアップを利用して、ケータイの紛失時や破損時に備えます。
☞P.35

設定

のぞき見を防止する！
周囲の人からディスプレイを見えにくくします。
☞P.37

待受画面や着信音を変える！
お気に入りの着信音や待受画面に変更できます。
☞P.22

オプションサービスを利用する！
留守番電話サービスなど様々なサービスを利用できます。
☞P.41

メインメニューの画面のイメージを変える！
パターンやアイコン、背景をお好みに変更できます。
☞P.36

セキュリティを設定する！
プライバシーキーロックなどの安心機能を利用できます。
☞P.75

着信音量やバイブレータを変える！
静かなときや騒がしいときなど状況に応じて変更できます。
☞P.37

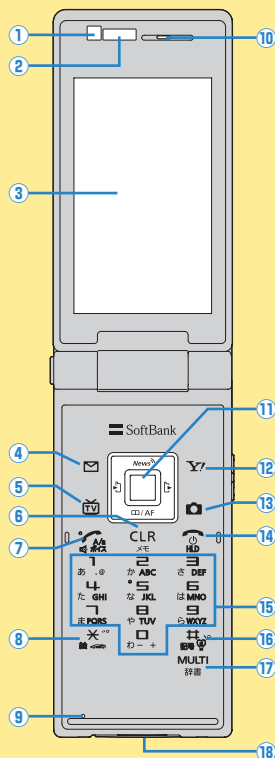
通話時間／料金の確認や設定を行う！
通話時間／料金などの確認や、料金の上限の設定ができます。
☞P.83

文字サイズを変える！
メールや電話帳、発着信履歴、文字入力時などの文字サイズを変更できます。
☞P.37

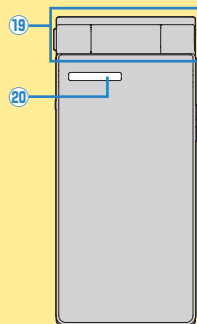
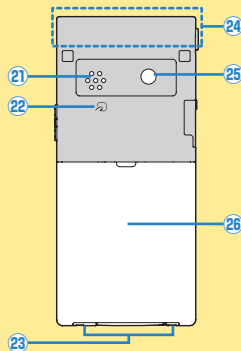
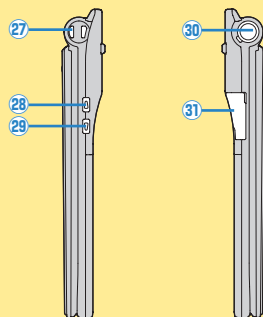
おなじみ、またはお好みの操作イメージにアレンジする！
きせかえメニューを利用します。
きせかえアレンジ☞P.83
S!おなじみ操作☞P.83

各部の名称と機能

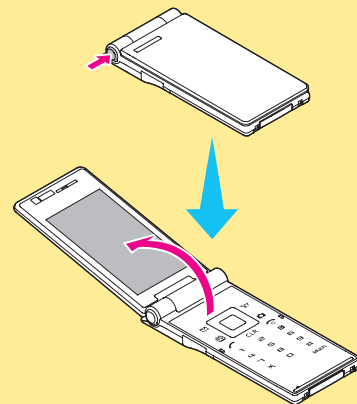
ケータイを使う前に各部の名称やボタンの働きをチェックしましょう。

正面図

名称と機能	参照先
① 光センサー	
周囲の明るさを感知	–
② 赤外線ポート	
赤外線通信に使用	71
③ ディスプレイ	
④ メールボタン	
メールメニューを表示	–
S!メール新規作成画面を表示（長押し）	46
⑤ テレビボタン	
デジタルテレビを起動	55
ICカードロック設定（長押し）	78
⑥ クリア／メモボタン	
簡易留守録を再生	29
簡易留守録を設定／解除（長押し）	29
⑦ 開始ボタン	
電話をかける／受けるときに押す	28
ボイスダイヤルを起動（長押し）	34
⑧ ＊／絵文字／運転中モードボタン	
＊を入力	–
運転中モードを設定／解除（長押し）	23
⑨ 送話口	
⑩ 受話口	
⑪ ナビゲーションボタン	
メインメニューを開く	21
誤動作防止（長押し）	78
S!速報ニュースなどを選択	38
電話帳検索	32
電話帳登録画面を表示（長押し）	34
着信履歴を表示	32
受信アドレス履歴を表示（長押し）	–
リダイヤルを表示	32
送信アドレス履歴を表示（長押し）	–
⑫ Y!ボタン	
Yahoo!ケータイに接続	52
Yahoo!ケータイメニューを表示（長押し）	–
⑬ カメラボタン	
カメラを起動	60
ビデオカメラを起動（長押し）	60
⑭ 電源／終了ボタン	
着信を保留にする	29
通話を終了する	28
待受画面に戻る	21
電源を入れる（長押し）	18
電源を切る（2秒以上長押し）	18
⑮ 0～9 ダイヤルボタン	
電話番号の入力を行う	28
ボタンに割り当てられた行の電話帳検索画面を表示（長押し）	–
[5]（長押し）でバックライトを点灯／消灯※	–
[8]（長押し）でビューブラインドを設定／解除※	37
⑯ ＃／記号／マナーモードボタン	
＃を入力	–
マナーモードを設定／解除（長押し）	23
⑰ MULTIボタン	
タスクメニューを表示	37
ケータイTOOL <辞書>を起動（長押し）	82
⑱ 外部接続端子	
急速充電器など各種オプション品を接続	–

※ 待受画面、S!アプリ実行中以外で操作可能

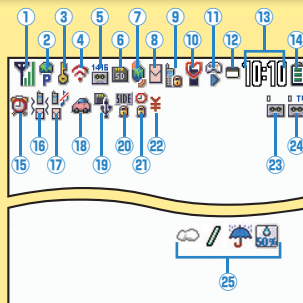
正面図

背面図

側面図

	名称と機能	参照先
⑲	ヒンジ	
⑳	着信／充電ランプ	
	電話着信時、メール受信時、カメラ使用時などに点滅	29
	充電中は赤色に点灯	－
㉑	スピーカー	
㉒	マーク	
	おサイフケータイ® 利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざす	67
㉓	充電端子	
㉔	内蔵アンテナ部分	
㉕	カメラ	
㉖	電池カバー	
㉗	ストラップ取り付け穴	
㉘	▲サイド上ボタン	
	受話音量を上げる	－
㉙	▼サイド下ボタン	
	受話音量を下げる	－
	不在着信／新着メールの有無を電子音や音声などで確認（ケータイを閉じているときのみ）	83
	マナーモードを設定／解除（長押し）（ケータイを閉じているときのみ）	23
㉚	ワンプッシュオープンボタン	
㉛	microSDカードスロット	
	カバーを開けて、microSDカードを挿入	72

ワンプッシュオープンについて

片手でも、押すだけで簡単に開きます！

画面の見かた

画面に出ているマーク(=アイコン)がケータイの状態を教えてくれます。

ご使用になる機能や状態に応じたアイコンが表示されます。(右は代表的な表示の例です)

ディスプレイアイコン

①	電波状態表示
	強 中 弱 微弱
	電波OFFモード設定中(☞P.23)
	圏外
②	パケット回線利用時のデータ通信中(モデムとして利用時)
	3G/GSMパケット接続中(送受信中)
	ネットワークサーチ設定(国際設定)で設定した通信事業者が圏外
	/ 3G/GSMパケット通信可能※
③	セキュリティで保護されている情報画面に接続中
	S!電話帳バックアップ同期中
	自動同期設定がON(☞P.35)
④	PCサイトブラウザ起動中
	赤外線通信中
	ICデータ通信中
	USBケーブル接続中
	誤動作防止設定中(☞P.78)
⑤	ソフトウェア更新中/開始通知/結果通知
	留守番電話サービスのメッセージあり(☞P.42)
⑥	microSDカードの状態アイコン(☞P.72)
	TVコール中
	音声電話中

※ 海外で利用時のみ表示

⑦	S!速報ニュース未読情報あり
	S!情報チャンネル未読情報あり
⑧	メール送信失敗
	未読メールあり(☞P.49)
	本体メールがいっぱい
⑨	セキュリティ(☞P.75)
	プライバシーキーロック中
	パーソナルデータロック中
	ダイヤル発信制限中
	ICカードロック中
	シークレットモード、シークレット専用モード中
⑩	マナーモード設定中(☞P.23)
	ユーザー作成マナーモード設定中(☞P.23)
⑪	S!アプリ(☞P.66)
	/ 一時停止中
	/ 実行中
	自動起動要求を受信

⑫	1つの機能が起動中
	複数の機能が起動中
	デジタルテレビ視聴中
	/ ミュージックプレイヤー起動中/一時停止中
⑬	時計表示
⑭	電池レベル表示
	→→→(赤色)
⑮	(赤色)当日アラーム設定あり
	(青色)当日以降アラーム設定あり
⑯	電話着信バイブレータがON(☞P.37)
	メール受信バイブレータがON(☞P.37)
⑰	電話の着信音量がサイレント(☞P.37)
	メールの受信音量がサイレント(☞P.37)
⑱	運転中モード設定中(☞P.23)

⑲	USBモード設定がmicroSDモード(☞P.63)
	USBモード設定がMTPモード(☞P.63)
⑳	サイドボタン操作が閉じた時無効(☞P.78)
㉑	閉じタイマーロック中(☞P.77)
㉒	通話料金上限設定で設定した値を通話料金が超過
㉓	~ 簡易留守録(音声通話)の録音件数
㉔	~ 簡易留守録(TVコール)の録画件数
㉕	お天気アイコン(☞P.40)

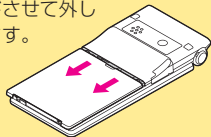
ケータイの準備

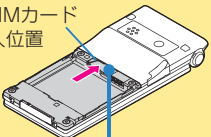
電池パックの取り付けや充電など、使うための準備をします。

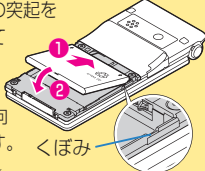
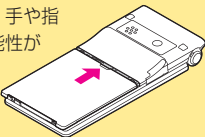
必ずケータイの電源を切った状態でUSIMカードや電池パックの取り付け／取り外しを行ってください。

- USIMカードや、USIMカード装着済のケータイを盗難・紛失された場合は、必ずお問い合わせ先（☞P.106）までご連絡のうえ、緊急利用停止の手続きを行ってください。

USIMカードと電池パックのセット

❶ 電池カバーを外す
矢印部分を軽く押しながらロックが外れるまでスライドさせて外します。

❷ USIMカードを取り付ける
USIMカード挿入位置

金色のIC面を下にしてゆっくりと、奥まで差し込む

- USIMカードには電話番号やお客様情報が入っています。USIMカードを入れないとケータイは使えません。

❸ 電池パックを取り付ける
矢印面を上にして、ケータイのくぼみと電池パック横の突起を確実に合わせて❶の方向に押しつけてから、❷の方向にはめ込みます。
くぼみ

❹ 電池カバー[※]を取り付ける
※金属製のため、手や指を傷つける可能性があるので、確実に閉じてください。

この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

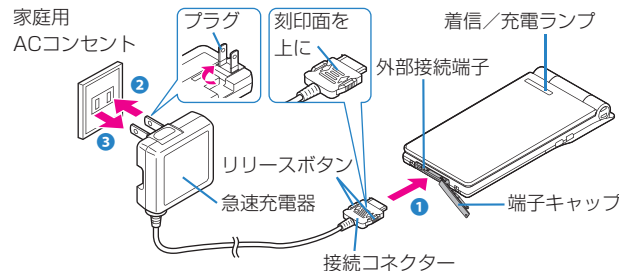
Li-ion 00

- リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
- リサイクルのときは、分解したり、ショートさせせないようにご注意ください。火災や感電の原因となります。

電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。

充電のしかた

初めて使うときは、必ず充電しましょう！

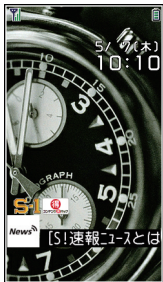
- 必ず指定の急速充電器を使用してください。操作方法などについては、急速充電器の取扱説明書を参照してください。
- 急速充電器はオプション品です。

❶ 急速充電器の接続コネクターを外部接続端子に差し込む

❷ 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントに差し込む
着信／充電ランプが点灯し、充電を開始します。
着信／充電ランプが消灯すれば、充電は完了です。

❸ 充電が完了したら、急速充電器を外す
接続コネクターはリリースボタンを押さえながらまっすぐ引き抜きます。

卓上ホルダー（オプション品）を利用して充電することもできます。

電源を入れる

を1秒以上押す

待受（まちうけ）画面が表示されます。

- 画面の見かた（☞P.14）
- 待受画面の情報・表示（☞P.38）

電源を切る

を2秒以上押す

ディスプレイが消灯します。

初めて電源を入れたとき

初期設定の画面が表示されます。

ボタンの(上下)、(左右)、(真ん中)、ダイヤルボタンを押し、画面の表示に従って、以下の設定を行ってください。
（＿＿はお買い上げ時の設定）

■日付と時刻

■端末暗証番号

「9999」を入力（15秒以内）し、新しい番号を4～8桁で入力します。

- 各機能の操作時に使用する4～8桁の暗証番号です。
- 操作で必要になることがあるのでメモをとるなどして忘れないようにしてください。
- 現在の端末暗証番号の入力は15秒以内に行ってください。

■ボタン確認音（ON／OFF）

ボタン確認音を鳴らす（ON）／鳴らさない（OFF）を選びます。

■文字サイズ（拡大表示／標準表示）

画面に表示される文字の大きさを一括設定します。

ネットワーク自動調整について

日付と時刻を設定後、初めてや、ボタンを押すとネットワーク自動調整の確認画面が表示されます。

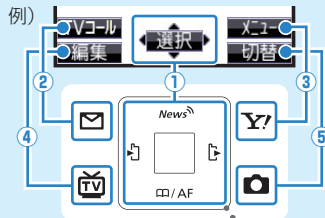
を押してネットワーク自動調整を行うと、メールやインターネットなどのサービスが利用できるようになります。

基本的なボタン操作

画面を見ながらナビゲーションボタンとソフトボタンを押す操作で、様々な機能が使いこなせます。

右記は本書で使用しているナビゲーションボタンやソフトボタンの表記についても説明しています。

ナビゲーションボタン／ソフトボタン

画面下部に表示されるナビゲーション表示の内容を実行する場合はそれぞれの表示に対応するボタンを押します。

例）ナビゲーション表示とボタン操作の割り当て

	操作	表示例※
①		
		選択
②		TVコール
③		メニュー
④		編集
⑤		切替

※ 表示は画面によって変わります。

ナビゲーションボタンを押す操作は以下のように表記しています。

上	左
下	右
上下	左右
上下左右	
真ん中	

本書に記載の操作手順の見かた

本書では次のように操作手順を簡略化して記載している箇所があります。

● ここで記載している操作手順の内容は説明用のイメージです。実際の記載内容とは異なります。

☞P.19のボタン操作についての説明も合わせてご覧ください。

例）電話帳に登録するグループの設定を変える場合

操作手順の詳細
❶ 待受画面で●を押し、メインメニューを表示させます。メインメニューで◎を押して**電話帳**を選び、●**[選択]**を押します。
❷ 電話帳の画面で◎を押して**グループ設定**を選び、●**[選択]**を押します。
❸ グループ設定の画面で◎を押してグループを選び、✉**[編集]**を押します。グループ編集の画面で◎を押して項目を選び、●**[選択]**を押します。それぞれの項目で内容を設定します。

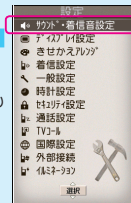
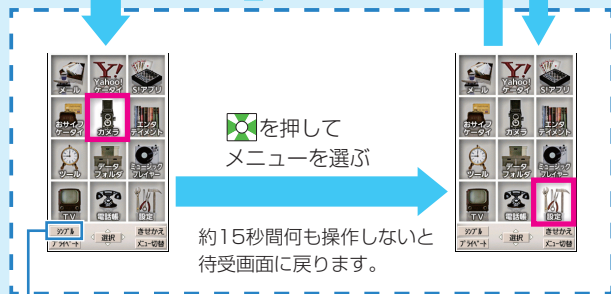
本書での簡略化記載例
❶ 待受画面で●→**電話帳**
❷ **グループ設定**
❸ グループを選んで✉**[編集]**→設定したい項目を選択→内容を設定

上下左右の項目選択操作、項目選択時や入力後の●の操作手順は省略して記載しています。

ナビゲーション表示は、文字に置き換えて説明しています。
例）選択 =**[選択]**、メニュー =**[メニュー]**

メインメニューの使いかた

いろいろな機能を使うための基本的な操作です。

メインメニュー画面はお好みに合わせて変更できます。（☞P.36）

シンプルメニューについて

基本的なメニューだけを表示します。文字も大きくなり見やすくなります。

❶ メインメニューで✉**[シンプル]**を押す
❷ ◎で**YES**を選んで●を押す
❸ 文字設定を大きな表示にするかを確認する画面で、◎で**YES**／**NO**を選んで●を押す
シンプルメニューに設定されます。

シンプルメニュー画面▶

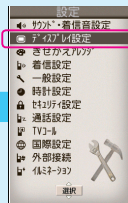
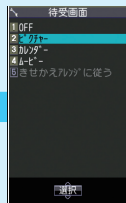
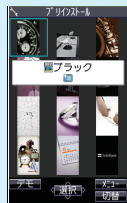
● 解除するには：
メインメニューで✉**[ノーマル]**→**YES**

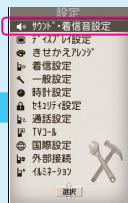
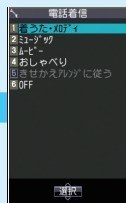
待受画面や着信音を変える

メインメニューの使いかたを、さっそくためしてみましょう。

メインメニュー

を押して
設定を選ぶ

待受画面を変える

ディスプレイ設定→メインディスプレイ→待受画面

画像の種類を選択→フォルダを選択

画像を選択

着信音の種類を変える（電話やメールなど）

サウンド・着信音設定→着信音選択→電話／TVコール／メール→着信音

着信音の種類を選択→フォルダを選択

着信音を選択

音声電話、TVコール、メール、それぞれ別々に着信音が設定できます。

セキュリティとマナー

紛失や盗難などに注意し、お使いになるときは周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

セキュリティについて

● セキュリティ（☞P.75）

紛失時や不正使用を防止するためにケータイをロックしたり、発着信の制限をしたり、状況に応じたセキュリティ機能を利用できます。

マナーについて

あなたのマナーは大丈夫？

- **病院**はもちろん**映画館など**でも、電源を切りましょう。
- **飛行機内**で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。
- **電車の中**などでは車内アナウンスや掲示に従いましょう。
- **運転中**の使用は、法律で禁止されています。

マナーモード

■設定／解除のしかた

待受画面で［#］（長押し）、ケータイを閉じているときは［▼］（長押し）

■設定中の動作（次の中から選択できます）

- **マナーモード** …………着信音を鳴らさずに振動でお知らせ。
- **スーパーサイレント** …受話口から鳴る確認音なども消去。
- **ユーザー作成** …………お好みの動作に設定。

待受画面で［●］→**設定**→**着信設定**→**マナーモード設定**→以降画面に従って操作

電波OFFモード

電源ONのまま電波の送受信を停止します。（発着信やブラウザ接続はできません）

■設定／解除のしかた

待受画面で［●］→**設定**→**通話設定**→**電波OFFモード**

運転中モード

着信音もバイブレータも動作しません。運転中ガイダンスが相手に流れます。

■設定／解除のしかた

待受画面で［＊］（長押し）

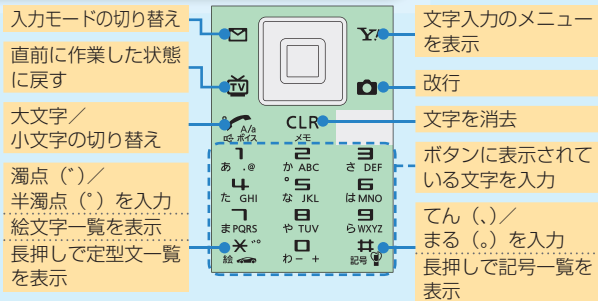
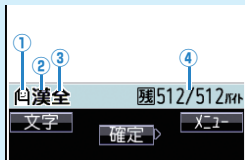
文字の入力方法

メールや電話帳の登録に必要な文字入力も、しくみを知ればとっても簡単！

本書では、モード1（かな方式）での入力例を中心に記載します。

ヘルプ機能について
入力方法を説明します。
文字入力画面で
[メニュー]→ヘルプ→項目を選択

モード2／3（2タッチ／ニコタッチ方式）について
ダイヤルボタンで押した2桁の数字に対応した文字などが入力されます。

文字入力の基本操作

文字入力画面の見かた

文字入力画面

① 文字入力方式
[文字]（長押し）で切り替えます。
2：モード2（2タッチ方式）
：モード3（ニコタッチ方式）
● モード1（かな方式）のときは表示されません。

② 入力モード
[文字]で切り替えます。
漢：漢字・ひらがな入力モード
カ：カタカナ入力モード
英：英字入力モード
数：数字入力モード

③ 全角／半角
[メニュー]→全角切替（半角切替）
全：全角入力モード
半：半角入力モード

④ 入力可能な残りバイト数／最大入力バイト数
● 機能によっては入力した文字数が表示される場合があります。

文字を入力する

各ダイヤルボタンを繰り返し押すことで、ボタンに表示されている文字と同じ行のひらがなやカタカナ、英数字を入力することができます。

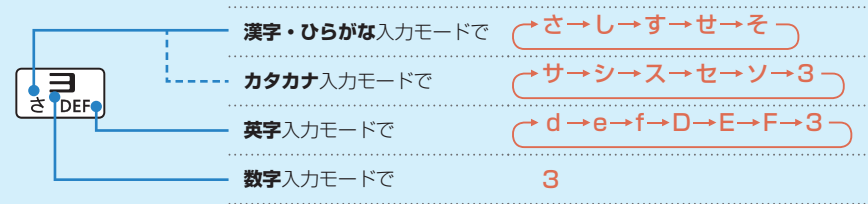
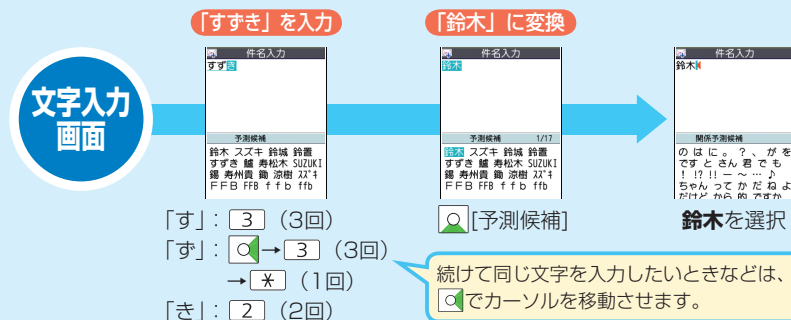
例1 3を押す場合

例2 「鈴木」と入力する

「す」：3（3回）
「ず」：→3（3回）→＊（1回）
「き」：2（2回）

[予測候補]

鈴木を選択

続けて同じ文字を入力したいときなどは、でカーソルを移動させます。

文字の変換機能について

下記の候補リストが文字の変換中や確定後に表示されます。

変換中に表示	予測候補	入力した文字で始まると予測される候補（予測候補）と完全一致した候補（変換候補）の混在リスト 予測候補の例）「わ」→「私」「わたし」等 変換候補の例）「わ」→「和」「輪」等
	変換候補	入力した文字と完全一致した候補リスト 例）「わ」→「和」「輪」等
	英数カナ候補	入力した文字が入力ボタンに割り当てられている英数字／カタカナと一致した候補リスト
確定後に表示	関係予測候補	文字確定後に予測される候補リスト 例）「私」で確定した場合、それに続くと予測される「です」「の」「は」等

- 予測と変換の候補リストは✉**[予測]**／**[変換]**で切り替えられます。

■予測／変換／関係予測候補の利用例

「私の鼻」と入力する場合

❶ 0を押し、「わ」を入力
❷ ⊠で予測候補リストに移動→**私**を選択
❸ ⊠で関係予測候補リストに移動→**の**を選択
❹ 6 5を押し、「はな」を入力→✉**[変換]**
❺ ⊠で変換候補リストに移動→**鼻**を選択

便利な機能

英数カナ候補を利用する

英数字／カタカナが簡単に入力できます。

漢字・ひらがな入力モードのまま、ボタンに割り当てられている英数字やカタカナに変換できます。

例）「OK」を入力する

❶ 6を3回押し、「ふ」を入力
❷ 5を2回押し、「に」を入力
❸ Y!**[英数カナ]**
英数カナ候補リストが表示されます。
❹ **OK**を選択

コピー／切り取り／貼り付け

指定した範囲の文字列をコピー／切り取りし、他の場所に貼り付けます。

❶ 文字入力中に
Y!**[メニュー]→コピー／切り取り**
❷ **部分的に範囲を選択する場合**
始点を選択→終点を選択
すべてを選択する場合
Y!**[全選択]**→●**[終点]**
❸ カーソルを貼り付け開始位置へ移動→
Y!**[メニュー]→貼り付け**

電話帳／オーナー情報の引用

電話番号やメールアドレスなどの登録情報を引用して入力します。

❶ 文字入力中に
Y!**[メニュー]→入力補助**
❷ **電話帳を引用する場合**
電話帳引用→電話帳を検索→電話帳を選択
オーナー情報を引用する場合
オーナー情報引用→端末暗証番号を入力
❸ 引用したい項目にチェック→✉**[完了]**

文字入力設定をお好みに変更する

❶ 文字入力中に
Y!**[メニュー]**→
文字入力設定
❷ 項目を選択(下記参照)
- ユーザー辞書
- 学習履歴
- 入力モード切替
- 予測機能
- 関係候補表示
- キー入力確定時間
- 2タッチ/ニコタッチガイダンス

❸ 以降画面に従って操作

よく使う言葉をユーザー辞書に登録しておけば、読みを入力したとき、変換候補に表示されます。

音声電話／TVコール

コミュニケーションの基本。電話なら相手の声が聞けて安心。

受話音量の調節は

[上]大きくなる
[下]小さくなる

通話中に押してください！
また、2秒以内に押すと連続で音量調節できます。

音声電話をかける／受ける

かける

受話口

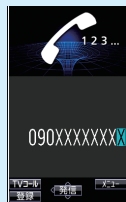
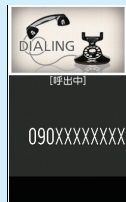
送話口

まず確認！

「[アンテナ]」の棒の本数が多いほど、電波状態が良好です。

❶電話番号を入力

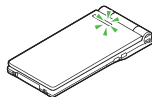
- 電話番号を確認
- 間違えたとき：CLR

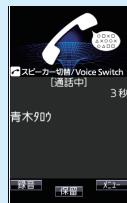
❷ [発信]

- 電話がかかる
- 通話を保留にする：[●][保留]
  通話に戻る：[●][通話]

❸通話が終わったら [終話]

受ける

電話がかかってくると

着信音が鳴り、着信／充電ランプが点滅します。

- 着信を保留にするには：[終話]

❶ [発信] 相手と話す

- 通話を保留にする：[●][保留]
  通話に戻る：[●][通話]

❷通話が終わったら [終話]

簡易留守録について

電話に出られないときに相手のメッセージを録音できます。

- 電源OFF、電波OFFモード設定中、圏外のときは使用できません。

待受画面でCLR（長押し）

- 簡易留守録が設定されます。
- 解除するにはもう一度CLRを長押しします。
- 簡易留守録が**OFF**でも、着信中に[✉]**[留守録]**を押すと録音できます。

録音メッセージの確認方法

- 待受画面でCLRを押します。
- 簡易留守録ありのお知らせアイコンを選択（☞P.39）

緊急電話発信について

各種発信制限設定中でも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安庁）へは発信できます。

緊急通報位置通知について

本機から緊急通報を行った場合、発信した位置情報を受信できるシステムを導入している緊急通報受理機関（警察など）に対して、本機で受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知するシステムです。

- 状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 「184」を付けて緊急通報した場合などは、位置情報は通知されません。ただし、人の生命等に差し迫った危険があると判断した場合には、緊急通報受理機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 海外ローミングを使用時は対象外です。
- 申込料金、通信料は一切必要ありません。
- 海外でのご利用にあたっては、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

次の場合は発信できません

- **通話料金上限設定**を**ON**に設定中で上限を超えた場合
- PIN／PIN2、PUK／PUK2コード入力画面

TVコールをかける／受ける

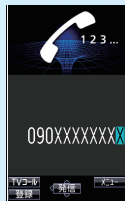
TVコールなら、相手の顔を見ながら通話できます。

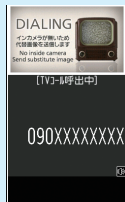
かける

受話口

まず確認！

「Y.ıl」の棒の本数が多いほど、電波状態が良好です。

❶電話番号を入力

- 電話番号を確認
- 間違えたとき：CLR

❷ ✉［TVコール］

- 相手が電話に出ると、相手の画像と自分の代替画像が表示される

相手の声はスピーカーから聞こえます。

❸通話が終わったら ⌒

画面に表示されるアイコンの見かた

- ※ 音声送信／受信中
- ※ 画像送信／受信中
- カメラ画像送信中
- 代替画像送信中
- スピーカーホンON

※送受信失敗時はグレーで表示されます。

● その他にも使用中の設定や状況に応じたアイコンが表示されます。

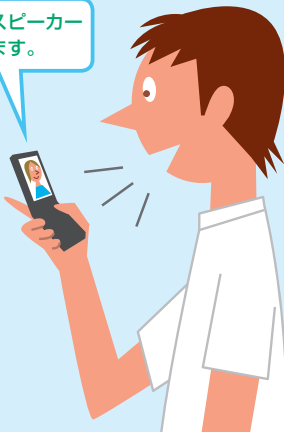
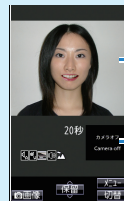
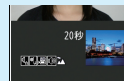
受ける

受話口

電話がかかってくると

着信音が鳴り、着信／充電ランプが点滅します。

● 着信を保留にするには：⌒

❶ ⌒

- 代替画像を送信して通話

- カメラで撮影中の動画（カメラ画像）を相手に送信する場合は TV［画像］

- カメラ画像が相手に送信される

❷通話が終わったら ⌒

TVコール中に利用できる機能

状況に応じた使いかたに切り替えできます。

■スピーカーホンのON／OFFを切り替え

⌒

● OFFにすると相手の声は受話口から聞こえます。

■親画面／子画面を切り替え

📷［切替］

■通話を保留にする

●［保留］

● 通話に戻る：●［通話］

いろいろな電話のかけかた

履歴を使ってかける

過去に電話をかけた／受けた相手にかけ直すことができます。

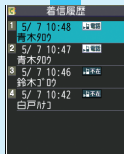
履歴について

音声電話／TVコールで発着信した相手の電話番号や日時を確認できます。

■リダイヤル
待受画面で◁で表示
● 発信の記憶です。
同じ番号の古いデータは削除されます。

■発信履歴
待受画面で●→**電話帳→通話履歴→発信履歴**で表示
● 発信などの記憶です。
同じ番号の古いデータも残ります。

■着信履歴
待受画面で▷で表示
● 着信などの記憶です。
同じ番号の古いデータも残ります。

左記の操作で履歴を表示し操作開始

利用する履歴を選択

📞
・電話がかかる

TVコールをかける場合は、✉**[TVコール]**を押します。

電話帳を検索する

電話帳の登録（☞P.34）

電話帳の検索方法

探しやすい方法を見つけましょう。

待受画面で🔍→CLRで検索方法を選びます。

主な検索方法

■あかさたな
すべての電話帳を表示→🔍で検索

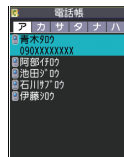
■ヨミガナ
ヨミガナの一部を入力→🔍で検索

■名前
名前の一部を入力→🔍で検索

● 次回検索するときは、前回と同じ検索方法の画面が表示されます。

電話帳からかける

電話帳に登録した相手には、簡単に電話をかけることができます。

❶ 待受画面で🔍

❷ 登録した相手を選択

❸ ◁で電話番号を表示→かける番号を選ぶ

❹ 📞
電話がかかります。
● TVコールをかけるには：✉**[TVコール]**

国際電話をかける

国内から国際電話をかける

お申し込み手続き不要でご利用いただけます。

詳しくはソフトバンクモバイルホームページでご案内しています。
http://www.softbank.jp

❶ 電話番号を入力

❷ Y! **[メニュー]→国際ダイヤルアシスト**

❸ 相手の国／地域名を選択→📞

世界対応ケータイについて

日本国内と海外の3G／GSMサービスエリアで音声通話などが利用できます。
ご利用には別途お申し込みが必要です。

3G／GSMの切り替えや通信事業者のネットワークサーチ設定は、待受画面で●→**設定→国際設定**から設定できます。
その他の詳細については、ケータイで下記サイトをご覧ください。（別途通信料がかかります）
http://mg.mb.softbank.jp/scripts/japanese/mg/international/index.jsp
QRコードの読み取りかた
（☞P.82「バーコードリーダー」）

電話帳

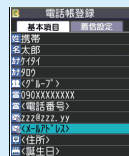
よく電話やメールをする相手をケータイ本体の電話帳に登録しておくと便利です。

- USIMカードに電話帳を登録することもできます。その場合は、**保存先設定**を**USIM**／**毎回確認**に設定してください。（☞P.35「電話帳の設定をお好みに変更する」）

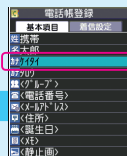
本体の電話帳には住所や誕生日なども登録できます。

登録できる件数
本体の電話帳：
最大1000件
USIMカードの電話帳：
USIMカードによって異なります。

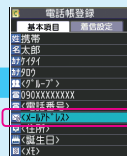
新規登録

（長押し）で操作開始

名前

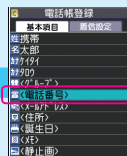
姓を入力→名を入力

カナ

カナを編集する場合は、カナ入力欄を選択→カナを編集

電話番号

〈電話番号〉→
電話番号を入力→アイコンを選択

Eメールアドレス

〈メールアドレス〉→
メールアドレスを入力→アイコンを選択

[完了]

- 電話帳を使って電話をかける（☞P.33）
- 電話帳を使ってメールを送る（☞P.46、P.48）
- 待受画面でを長押しし、音声で登録相手を呼び出してかけることもできます。その場合は、待受画面で→**電話帳**→**設定**→**ボイスダイヤル登録**→**新規登録**→相手を選択→ボイスダイヤル名を入力し、音声で呼び出すボイスダイヤルを登録しておいてください。

電話帳の使いこなし

グループについて

グループの登録

仕事や友達、家族などに分類して登録できます。

- 電話帳登録時にグループを選択すると、グループに登録されます。（☞P.34）
- 登録済みデータに追加で登録するには：待受画面で→登録した相手を選択→**[編集]**→グループ入力欄を選択→グループを選択→**[完了]**→**YES**

グループ設定について

グループごとに着信音などを設定できます。

1. 待受画面で→**電話帳**
2. **グループ設定**
3. グループを選んで**[編集]**→設定したい項目を選択→内容を設定
4. **[完了]**

電話帳の設定をお好みに変更する

電話帳の保存先や文字サイズなどを変更できます。

1. 待受画面で→**電話帳**
2. **設定**→項目を選択
（下記参照）
・保存先設定
・検索方法
・文字サイズ設定
・電話帳画像転送
3. 画面に従って操作

電話帳データをバックアップする

ケータイ破損時や紛失時の備えに安心です。

S!電話帳バックアップを使えば、ケータイの電話帳データをサーバーにバックアップできます。

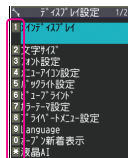
- S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- S!電話帳バックアップについては、下記のURLなどでご確認ください。
http://www.softbank.jp

1. 待受画面で→**電話帳**
2. **S!電話帳バックアップ**
3. **同期開始**
- 自動でバックアップしたいときは、**自動同期設定**を選択します。
4. 画面に従って操作

画面・音・その他設定

自分の好みに合わせて画面や音、その他の機能を設定してみましょう。

● 待受画面と着信音の種類の設定については（☞P.22）

メインメニューから各機能の操作中、メニュー名の先頭に番号が表示されていたら該当のダイヤルボタンを押して機能や項目を選択できます。

メインメニューの画面のイメージを変える

メインメニューの画面を変える

❶ 待受画面で[●]
❷ [📷][メニュー切替]
❸ パターンを選択

プライベートメニューを利用する

よく使う機能をプライベートメニューに登録し、すぐに使えるようにします。

❶ 待受画面で[●]
❷ [📺][プライベート] を押し、プライベートメニューを表示
● 登録するには：[Y!][設定]→登録位置を選んで[Y!][メニュー]→**メニュー登録**→登録する機能を選択

アイコンや背景を変える

❶ 待受画面で[●]
❷ [📷][メニュー切替]→**カスタマイズ**
❸ アイコンを変える場合
メニューを選択
背景を変える場合
背景イメージ
❹ フォルダを選択→画像を選択

オーナー情報を知る

自分の電話番号を表示する

❶ 待受画面で[●]
❷ [0]
● [✉][編集]で電話番号の他、名前やメールアドレスも登録できます。

着信音量やバイブレータの設定を変える

着信音量を変える

❶ 待受画面で[●]→**設定**
❷ **サウンド・着信音設定**→**着信音量**
❸ 着信の種類を選択→[◎]で音量を調節

バイブレータの振動で知らせる

❶ 待受画面で[●]→**設定**
❷ **着信設定**→**バイブレータ**
❸ 着信の種類を選択→バイブレータのパターンを選択

文字のサイズを変える

大きさを一括設定する

❶ 待受画面で[●]→**設定**
❷ **ディスプレイ設定**
❸ **文字サイズ**→**一括設定**→**拡大表示**／**標準表示**／**縮小表示**
● **縮小表示**に設定しても、電話帳や発着信履歴の文字サイズは、**標準表示**に設定されます。

のぞき見を防止する

ビューブラインドを利用する

斜めの角度からディスプレイを見えにくくすることができます。

❶ 待受画面で[●]→**設定**
❷ **ディスプレイ設定**
❸ **ビューブラインド**→**ON**
❹ レベルを選択
● 解除するには：❸で**OFF**

複数の機能を同時起動

最大3つの機能を同時に起動

以下の4つのグループから機能を選びます。※

※ 同じグループ内は除く。

①	メール
②	Yahoo! ケータイ／S!アプリ／エンタテイメント／おサイフケータイ（生活アプリ）
③	カメラ／ツール／データフォルダ／TV／電話帳／ミュージックプレイヤー
④	設定／おサイフケータイ（ICカード設定）

❶ [MULTI]
タスクメニューが表示されます。
❷ **MENUを開く**→機能を選択

■**複数の機能の画面を切り替え**
[MULTI]→機能を選択

待受画面の情報・表示

最新ニュースや不在着信、メール受信などの情報、よく使う機能のアイコンなどが表示できます。

S!速報ニュース

最新のニュースなどの情報をテロップで表示させる情報配信サービスです。

情報を表示するには、情報コンテンツの項目の登録が必要です。

● テロップの情報料は無料ですが、登録や更新情報の確認には別途通信料がかかります。詳しくはケータイで下記サイトをご覧ください。（別途通信料がかかります）
http://mg.mb.softbank.jp/service/
読み取りかた（☞P.82「バーコードリーダー」）

■更新情報の確認
待受画面で◎→テロップを選択→新着情報を選択

■情報コンテンツの登録

❶ 待受画面で●→**エンタテイメント→S!速報ニュース**

❷ **S!速報ニュース一覧→登録はこちら→YES**
インターネットに接続します。

❸ コンテンツを選択→画面に従って操作

お知らせアイコン

さまざまな情報の通知や内容の確認ができます。

待受画面で◎→
お知らせアイコンを選択

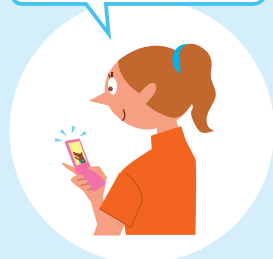
主な通知内容
不在着信／簡易留守録／メール受信／留守電メッセージ

ショートカットアイコン

よく使う機能が待受画面から簡単に呼び出せます。

■ショートカットアイコンの登録
登録したい機能を利用中に Y![メニュー]→
ショートカット登録
→YES

■機能の呼び出し
待受画面で◎→
アイコンを選択

ショートカットアイコンを待受画面に登録しておけば、使いたい機能が簡単に呼び出せるのね。

S!情報チャンネル／お天気

さまざまなニュースを自動的に受信（S!情報チャンネル）したり、天気予報を待受画面に表示（お天気アイコン）したりできるサービスです。

● S!情報チャンネルの利用にはパケット通信料がかかります。

サービスを登録／解除する

❶ 待受画面で◉→**エンタテイメント→S!情報チャンネル/お天気**

❷ **サービス登録・解除→YES**
インターネットに接続します。

❸ 画面に従って操作

主な記事はケータイに保存されるので、圏外でも読むことができます。

S!情報チャンネルを利用する

新しい情報を受信すると、待受画面にお知らせアイコン「新着」が表示されます。

■新着情報の確認

待受画面で▽→お知らせアイコンを選択

■以前に受信した情報の確認

❶ 待受画面で◉→**エンタテイメント→S!情報チャンネル/お天気**

❷ **バックナンバー→**日付を選択

お天気アイコンを利用する

現在いる地域の天気予報（お天気アイコン）が待受画面に表示されます。

■お天気情報の確認

新しい情報を受信すると、お知らせアイコン「新着」が表示されます。
待受画面で▽→お知らせアイコンを選択

お天気アイコンについて

表示されるアイコンは自動的に更新されます。

例）☀：晴れ、
☂▷⚡：雨のち雷雨、
☁／☃：くもりときどき雪

● 上記以外にも、天気に関するさまざまな情報がアイコンで表示されます。

オプションサービス

ご利用できる代表的なオプションサービス

転送電話サービス（☞右記）
留守番電話サービス（☞右記）
割込通話サービス※（☞P.43）
発着信規制サービス（☞P.43）
発信者番号通知サービス（☞P.43）

※別途お申し込みが必要

お申し込み、一般電話からの操作、サービスの詳細についてはソフトバンクモバイルホームページでご案内しています。
http://www.softbank.jp

転送電話／留守番電話サービス

転送電話サービス	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときなどに、かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。
留守番電話サービス	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、通話中のため電話に出られないときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。 ● TVコール着信にはご利用できません。

● 転送電話サービスと留守番電話サービスの同時利用はできません。

サービスを開始する

❶ 待受画面で◉→**設定→通話設定→留守番・転送電話**

❷ **転送電話サービスの場合**
転送ON→着信の種類を選択→転送先の電話番号を入力

留守番電話サービスの場合
留守番電話ON

❸ **呼び出しあり／呼び出しなし**

❹ **呼び出しありの場合**
呼び出し時間を選択→**YES**
呼び出し時間内に応答できなかった場合、着信を転送します。

呼び出しなしの場合
YES
着信音を鳴らさずにすべての着信を転送します。

サービスを停止する

転送電話／留守番電話サービスを停止します。

❶ 待受画面で[●]→**設定**

❷ **通話設定→留守番・転送電話**

❸ **留守番・転送全てOFF→YES**

サービスの設定状況を確認するには

❷のあとに、**現在の設定確認**を選択します。

伝言メッセージを再生する

留守番電話サービスで録音されたメッセージを確認／再生します。

伝言メッセージを受けたら待受画面にお知らせアイコン「[留守]」が表示されます。

● お知らせアイコンについて（☞P.39）

❶ 待受画面で[○]

❷ お知らせアイコンを選択

❸ **YES**

❹ アナウンスに従って操作

● 待受画面で[●]→**設定→通話設定→留守番・転送電話→留守番再生**でも再生できます。

着信お知らせ機能を利用する

留守番電話サービスを開始しているときだけ、利用できます。

圏外や電源OFF、通話中にあった着信をお知らせアイコン「[アイコン]」で通知します。

● お知らせアイコンについて（☞P.39）

❶ 待受画面で[●]→**設定**

❷ **通話設定→着信お知らせ機能**

❸ **YES**

❹ アナウンスに従って操作

その他のオプションサービス

割込通話サービス※

通話中の相手を保留にして別の電話を受けられます。

● 通話相手を切り替えることもできます。

❶ 待受画面で[●]→**設定**

❷ **通話設定→割込通話**

❸ **割込通話開始／割込通話停止→YES**

割込通話を受ける

通話中に割込音が聞こえたら、[通話]

● [通話]を押すたびに通話相手が切り替わります。

● [終話]を押すと、通話中の相手との通話が終了します。

● 通話中の相手が電話を切ると、通話中の電話は切れます。[通話]を押すと、保留中の相手と通話できます。

※ 別途お申し込みが必要

発着信規制サービス

電話の発着信を状況に合わせて制限できます。

❶ 待受画面で[●]→**設定**

❷ **通話設定→発着信規制**

❸ 項目を選択（下記参照）
- 全発信規制※
- 滞在国以外規制
- 日本/滞在国以外規制
- 全着信規制※
- 国際着信規制

❹ **設定／解除→YES**

❺ 規制暗証番号（☞P.75）を入力（15秒以内）

※ 転送電話／留守番電話サービス開始中はご利用できません。（転送電話／留守番電話サービスが優先）

発信者番号通知サービス

お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。

❶ 待受画面で[●]→**設定**

❷ **通話設定→発信者番号通知**

❸ **発信者番号通知設定→通知する／通知しない／ネットワーク依存**

● **ネットワーク依存**に設定すると、お申し込みいただいた設定になります。

設定内容を確認するには、❷のあとに「発信者番号通知設定確認」を選択します。

メール

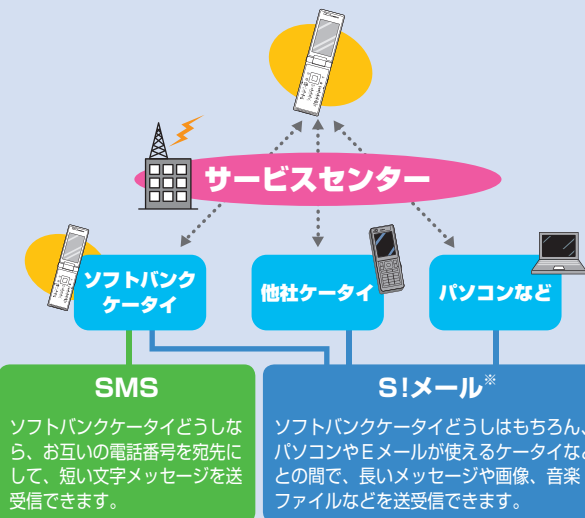
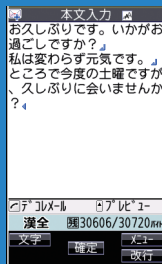
忙しい相手にも、気がねしないで連絡できます。

メールについて

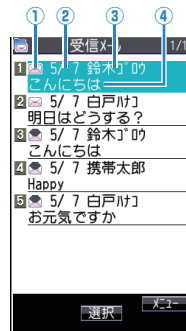
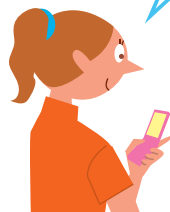
SMS

ソフトバンクケータイどうしなら、お互いの電話番号を宛先にして、短い文字メッセージを送受信できます。

S!メール※

ソフトバンクケータイどうしはもちろん、パソコンやEメールが使えるケータイなどとの間で、長いメッセージや画像、音楽ファイルなどを送受信できます。

※ 国内でも海外でも自動的に受信され、所定の料金が発生いたしますのでご注意ください。待受画面で ✉ →**設定**→**S!メール設定**→**受信設定**→自動受信の種類を選択→**手動受信**で自動受信しないように設定できます。

- メール本文中のURLなどを選択するとインターネット接続するため、別途通信料がかかります。
- メールの通信料など詳しくは、ソフトバンクモバイルホームページでご案内しています。
  http://www.softbank.jp

メール一覧画面の見かた

例）受信ボックスの受信メールフォルダ

①メールの種類／状態を示すアイコン

種類アイコンの上に、状態アイコンが表示されます。

例）

種類：未読のS!メール
状態：添付ファイルあり
の組み合わせ

種類アイコン

未読／既読のS!メール

未読／既読のS!メール（続きを受信する必要あり）

未読／既読のSMS（本体に保存）

未読／既読のSMS（USIMに保存）

状態アイコン

- 添付ファイルあり
- （銀色）保護設定したメール
- 転送済みメール
- 返信済みメール
- 送信失敗（送信ボックスのみ）
- 配信確認通知あり（送信ボックスのみ）
- 優先順位 高
- 優先順位 低

②受信（送信）日時

③送信元（送信先）の電話番号／メールアドレス

電話帳に登録した相手の場合は、登録した名前が表示されます。

④S!メールの件名／SMSの本文

S!メール送信

絵文字／記号の入力（☞P.24）

ケータイやパソコンにS!メールを送ってみましょう。

待受画面

✉長押しで操作開始

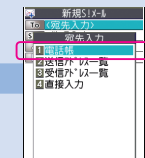
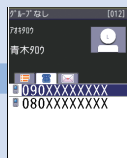
宛先入力

新規S!メール
To 〈宛先入力〉
Sub 〈件名入力〉
〈添付ファイル追加〉
〈本文入力〉

宛先入力欄を選択

新規S!メール
To 〈宛先入力〉
宛先入力
1 電話帳
2 送信アドレス一覧
3 受信アドレス一覧
4 直接入力

電話帳
→送り先を選択

グループなし [012]
アオキタロウ
青木タロウ
090XXXXXXXX
080XXXXXXXX

電話番号※／メールアドレスを選択

電話帳に登録していない相手の場合は、**直接入力**を選択し、宛先を入力します。

※電話番号でS!メールが送れるのは相手がソフトバンクケータイの場合のみです。

件名入力

新規S!メール
To 青木タロウ
Sub 〈件名入力〉
〈添付ファイル追加〉
〈本文入力〉

件名入力欄を選択
→件名を入力

本文入力

新規S!メール
To 青木タロウ
Sub こんにちは
〈添付ファイル追加〉
〈本文入力〉

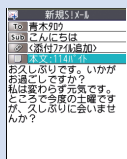
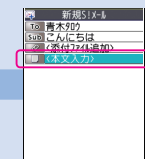
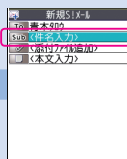
本文入力欄を選択
→本文を入力

作成したメールを保存し、あとで送信することもできます。
Y! **[メニュー]→下書き保存**

送信

新規S!メール
To 青木タロウ
Sub こんにちは
〈添付ファイル追加〉
本文：114バイト
お久しぶりです。いかがお過ごしですか？
私は変わらず元気です。
ところで今度の土曜ですが、久しぶりに会いませんか？

✉[送信]

宛先を追加して複数の人に同時に送信することもできます。

画像などのファイルを添付する

S!メールに画像を添付してみましょう。

1. ☞P.46「本文入力」のあと、添付ファイル追加欄を選択
2. フォルダを選択→ファイルを選択
3. ✉**[送信]**

- ファイルの種類や容量によっては添付できない場合があります。
- microSDカードの保存データが直接添付できないときは、データを本体に移動してから添付を行ってください。

デコレメールを送信する

以下の操作はデコレーションの一例です。

1. ☞P.46「件名入力」のあと、Y!**[メニュー]→テンプレート読み込み**→デコレメールテンプレートを選択
2. 本文入力欄を選択→例文を消去
3. ↶→**文字サイズ**→サイズを選択→本文を入力
4. ↶→**範囲選択**
5. 文章の●**[始点]**→●**[終点]**を選ぶ
6. **スクロール設定**→Y!**[閉]**
7. ▲で表示を確認→CLR
8. ●→✉**[送信]**

マイ絵文字を利用する

あらかじめ登録されているものやダウンロードしたものを使います。

デコレメール作成時に利用できる絵文字です。

1. ☞P.46本文入力中に＊→📺**[マイ絵]**
2. マイ絵文字を選択
マイ絵文字が入力されます。
3. 本文を入力
4. ✉**[送信]**

SMS送信

絵文字／記号の入力（☞P.24）

ソフトバンクケータイどうしで短いメールのやりとりをするなら、SMSが便利です。

待受画面

✉を押して操作開始

宛先入力

SMS新規作成
→宛先入力欄を選択

電話帳
→送り先を選択

電話番号を選択

電話帳に登録していない相手の場合は、**直接入力**を選択し、電話番号を入力します。

作成したメールを保存し、あとで送信することもできます。
Y! [メニュー]→下書き保存

本文入力

本文入力欄を選択
→本文を入力

送信

✉[送信]

SMSは、70文字まで。それより長いメッセージはS!メールで送信します。

相手の電話番号さえわかれば簡単にSMSが送れます。

S!メール／SMS受信・返信

新しいメールを受信すると、✉が点滅します。

新着メール確認

○→新着メールお知らせアイコン※を選択

※お知らせアイコン（☞P.39）

フォルダを選択

確認するメールを選択

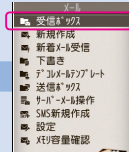
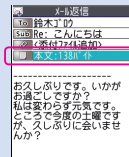
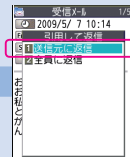
受信メール確認

待受画面で✉を押して操作開始

受信ボックス

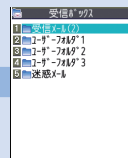
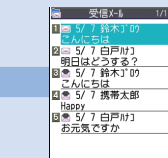
前後のメールを確認
＃（前のメール）／＊（後のメール）

メールの削除
● 削除したメールは、元に戻らないのでご注意ください。
Y! **[メニュー]→削除→1件→YES**

添付ファイルの確認／保存
Y! **[メニュー]→添付ファイル一覧→**
ファイルを選択→CLR→ファイルを選んで
✉ **[保存]→YES**→フォルダを選択

本文入力欄を選択
→本文を入力
→✉[送信]

送信元に返信
（S!メールのみ）

メール返信

✉[返信]
（引用せずに返信の場合：Y![メニュー]
→返信）

メールを確認
（終了するときは、CLR）

履歴を利用してメールを送信する

過去に送受信した相手がすぐに選べます。

❶ ☞P.46、P.48「宛先入力」のあと、「送信アドレス一覧」または「受信アドレス一覧」を選択

❷ 送信する相手を選択

❸ S!メール☞P.46「件名入力」、SMS☞P.48「本文入力」以降参照

- SMS送信の場合は電話番号が含まれる履歴を選んでください。
- 30件以前の履歴は順次削除されます。

受信／送信メールを削除する

不要なメールを削除します。

❶ 待受画面で✉→**受信ボックス**／**送信ボックス**（→**受信ボックス**の場合、さらにフォルダを選択）

❷ 削除するメールを選んで**Y! [メニュー]→削除**→削除方法を選択→画面に従って操作

受信／送信メールを保護する

削除されたくないメールを保護することができます。

上記「削除する」の手順で**削除**の代わりに**保護**を選択し、画面に従って操作してください。

S!メールのみ

メールグループを作成する

一度に、決まった複数の相手にメールが送信できます。

■グループの登録

❶ 待受画面で●→**電話帳→設定→メールグループ**

❷ 登録するグループを選択

❸ **<未登録>**を選んで**Y! [メニュー]→アドレス参照入力→**参照先を選択→登録する相手を選択

- ❸を繰り返して複数のメールアドレスを登録します。

■グループへメールを送信

上記❶のあと、グループを選んで✉→**OK→**メールを作成（☞P.46「件名入力」以降参照）

本ページの内容はS!メールのみに有効です

メールアドレスを変更する

アカウント名はお好きな文字列に変更できます。

abc123-xyz@softbank.ne.jp

Ⓐ アカウント名（変更できる部分）
Ⓑ ドメイン名

ソフトバンクケータイのご契約時は、アカウント名にランダムな英数字が設定されています。
迷惑メール防止のため、メールアドレスは他人に安易に推測されない文字列に変更することをおすすめします。

❶ 待受画面で✉→**設定**

❷ **メール・アドレス設定**

❸ インターネットに接続したら、画面に従って操作

迷惑メール振分けを設定する

電話帳に登録していない相手からのメールが迷惑メールの対象です。

迷惑メールは着信通知なしで受信し、迷惑メールフォルダに振分けられます。

❶ 待受画面で✉→**設定→一般設定→迷惑メール設定**

❷ **迷惑メール振分け→**端末暗証番号を入力→**ON→YES**

迷惑メールを申告する

ソフトバンクに迷惑メールとして申告します。

本文表示画面で**Y! [メニュー]→迷惑メール申告→**✉**[送信]**

迷惑メール対象外の相手を登録する

電話帳に登録していない相手でも迷惑メール対象外にできます。

迷惑メール振分けを設定するときに、迷惑メール対象外にしたいメールアドレスやドメインを登録できます。

❶ 待受画面で✉→**設定→一般設定→迷惑メール設定**

❷ **迷惑メール対象外アドレス→Y! [メニュー]**

❸ **アドレス追加**または**ドメイン追加**

❹ 以降は画面に従って操作

- **ドメイン追加**のときは、「@」も含めて登録します。

インターネット

知りたい情報は、ケータイからチェックできる！

- インターネットのサービス内容や通信料などの詳細は、ソフトバンクモバイルホームページでご案内しています。http://www.softbank.jp
- インターネットの利用には、別途ご契約が必要です。
- 右記の画面例はイメージです。
- 画面は予告なく変更されます。

サイト表示中にYahoo!ケータイとPCサイトとの切り替えができます。
Y!**[メニュー]→便利機能→PCサイトブラウザ切替**
または**ブラウザ切替**

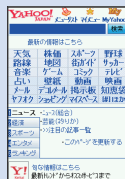
Yahoo!ケータイ

ソフトバンクケータイで利用できる携帯電話専用のポータルサイトです。

できること
- Yahoo!ケータイの情報画面の閲覧
- 画像のダウンロード
- 動画／音楽のストリーミング※　…など

待受画面でY!を押してアクセス

※ 一時停止中もインターネットに接続しているため、通信料は発生します。

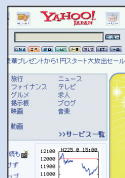
Yahoo!ケータイ
トップページ（例）

PCサイト

PC サイトブラウザを利用してパソコン向けサイトの情報をケータイで見ることができます。

● データ量の多い情報画面を表示するときは通信料が高額になりますので、ご注意ください。

できること
- PCサイトの情報画面の閲覧
- 画像のダウンロード　…など

待受画面でY!（長押し）→**PCサイトブラウザ→ホームページ**でアクセス

Yahoo! Japan
トップページ（例）

インターネットの使いこなし

情報画面での操作

実際に画面を見ながら操作してみましょう。

■**カーソルを移動する**
画面内に選択可能な項目がある場合
: 上下左右に移動

■**画面のスクロール**
上下や左右に画面の続きがある場合（画面の右または下にスクロールバーが表示）
: 上下の続きを表示
: 左右の続きを表示
: 一画面分上を表示
: 一画面分下を表示

■**前の画面に戻る**
[戻る]

■**次の画面に進む**
Y!**[メニュー]→進む**

ブックマーク／画面メモを利用する

よく利用するURLや情報画面を登録しておくと、簡単な操作で表示できます。

ブックマーク
表示中の情報画面のURLを登録します。

画面メモ
表示中の情報画面そのものを登録し、インターネットに接続せずに表示できます。

■**情報画面を登録**

1. 情報画面でY!**[メニュー]**
2. **ブックマーク／画面メモ→登録**
3. タイトル欄を選択→タイトルを編集
4. Y!**[確定]→OK**

■**登録した情報画面を表示**

1. 待受画面でY!（長押し）（→**PCサイトブラウザ**）
2. **ブックマーク／画面メモ→**タイトルを選択

インターネットの設定をお好みに変更する

1. 待受画面でY!（長押し）
2. **設定**（PCサイトの場合、**PCサイトブラウザ→PCサイトブラウザ設定**）
3. 項目を選択（下記参照）
   - 文字サイズ
   - スクロール単位
   - 画像・音設定
   - メモリ操作
   - セキュリティ
   - 保存先設定（Yahoo!ケータイの場合のみ）
   - 警告画面表示設定（PCサイトの場合のみ）
4. 画面に従って操作

デジタルテレビ

地上デジタル放送の「ワンセグ」を視聴することができます。

本書では「ワンセグ」のことを「デジタルテレビ」と呼んでいます。
• デジタルテレビは国内専用です。海外では利用できません。

はじめてデジタルテレビを視聴するときは、チャンネル設定が必要です。

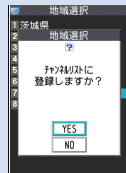
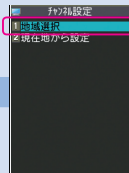
チャンネルを設定する

放送電波の受信エリア内で設定を行ってください。

待受画面

●を押して操作開始

TV→チャンネル設定

YES

地域選択→
地域を選択→
さらに地域を選択

現在地から設定を選択すると、受信できるチャンネルを自動で選択して設定することもできます。

デジタルテレビを視聴する

待受画面

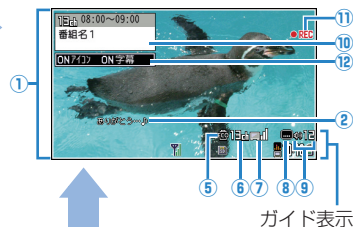
TVを押して
デジタルテレビを起動

充電残量が少ないと視聴できません。十分に充電してからお楽しみください。

視聴が終わったら
⌒→YES

横画面表示

（上下）で
チャンネルを選ぶ
（左右）で
音量を調節する

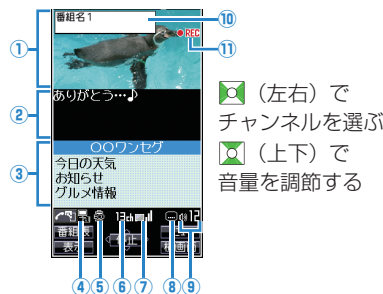
ガイド表示

カメラを押して
横／縦画面を切り替える

縦画面表示

（左右）で
チャンネルを選ぶ
（上下）で
音量を調節する

■主な表示内容
① 映像
② 字幕
③ データ放送
④ 操作モード
：映像モード
：データ放送モード
⑤ ECOモード
⑥ チャンネル
⑦ 放送電波の受信レベル

強 ←→ 弱　放送圏外

⑧ 字幕受信
⑨ 音量
⑩ 番組情報（概要）
⑪ ビデオ録画
⑫ アイコン／字幕設定

起動時の画面の表示方向を変更するには：待受画面で●→**TV→ユーザー設定→画面表示設定→フルスクリーン（横画面）／ノーマルスクリーン（縦画面）**

番組を録画／再生する

microSDカードを利用すれば番組を録画／再生して楽しむことができます。

録画

❶ 視聴中に[●]を押して録画を開始

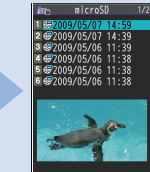
❷ 録画を終了するには[●]を押して停止

番組を静止画で録画するには、視聴中に[📷]を長押しします。

録画予約をしておいて、あとで番組を楽しむこともできます。(☞P.57)

再生

[●]を押して操作開始

データフォルダ→TV→ビデオ

録画した番組のビデオを選択
選択したビデオが再生されます。

再生中の主な操作

■**音量調節**
[◎]縦画面表示の場合
[◎]横画面表示の場合

■**一時停止／再開**
[●]（再生終了は[CLR]）

■**前※／次のビデオを再生**
[◎]縦画面表示の場合
[◎]横画面表示の場合

※ 再生開始後10秒以上経過時は頭出し再生。

デジタルテレビの使いこなし

視聴中の主な操作

[◎]※1／[◎]※2 ※3	音量調節
[CLR]※3	消音／消音解除
[✉]※2	番組表を表示
[✉]（長押し）	番組情報を表示
[TV]	番組情報（概要）を表示
番組情報（概要）表示中に[TV]	**横画面表示時** アイコンや字幕の表示の切り替え **縦画面表示時** 画面表示の切り替え
[📷]※3	横画面／縦画面の切り替え
[↗]※2	映像モード／データ放送モードの切り替え

※1 横画面表示の場合のみ
※2 縦画面表示の場合のみ
※3 映像モードの場合のみ

データ放送について

番組やサイトと連動した情報が活用できます。

データ放送の受信には、通信料はかかりません。ただし、インターネットを利用したサービスの利用には通信料がかかります。

データ放送は縦画面でのみお楽しみいただけます。

❶ 視聴中に[↗]
データ放送モードに切り替わり、「[■]」が表示されます。

❷ [◎]で項目を選択

視聴／録画の予約をする

指定した時間に視聴や録画の予約ができます。

❶ 待受画面で[●]→**TV**

❷ **視聴予約／録画予約→[✉][新規]**

❸ 項目を選択
● 開始日時やチャンネル、番組名などを設定します。

❹ 画面に従って操作

お好みの設定に変更する

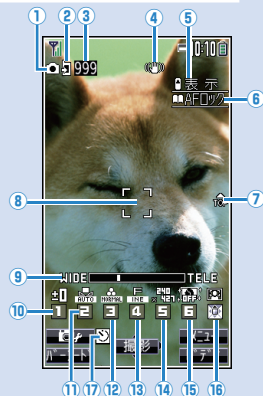
❶ 待受画面で[●]→**TV**

❷ **ユーザー設定**

❸ 項目を選択（下記参照）
- 字幕表示切替
- 画面表示設定
- 電池少量時録画設定
- モバイルWスピード
- 画質モード設定
- 音声設定
- ECOモード
- バックライト設定
- データ放送設定
- アイコン常時表示設定
- TV設定確認
- チャンネル設定初期化
- 放送用保存領域消去
- TV設定リセット

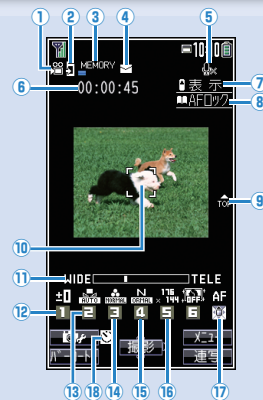
❹ 画面に従って操作

カメラ

思い出のワンシーンが簡単に撮影できる！

静止画撮影画面の見かた

No.	内容
①	カメラモード： [カメラ]で設定切替 カメラ A／±／M 連写（オート／オートブラケット／マニュアル）

No.	内容
②	保存先：[9]で設定切替 本体　microSD
③	撮影可能枚数
④	手ブレ補正：[Y!]→**撮影設定→手ブレ補正→オート／OFF** オート
⑤	アイコン表示： [ ]でON／OFF切替
⑥	オートフォーカスロック： [ ]でピントを固定
⑦	天地アイコン
⑧	フォーカスガイド
⑨	ズームバー： 望遠　広角
⑩	明るさ調節： [1]→レベル選択
⑪	ホワイトバランス： [2]→モード選択 オート　電球 晴天　蛍光灯 曇天
⑫	撮影モード： [3]→モード選択 標準　逆光 ポートレート　文字 スポーツ　雪 料理　夕焼け 風景　ペット ナイトモード
⑬	画質：[4]→画質選択 ノーマル　ファイン スーパーファイン
⑭	画像サイズ： [5]→サイズ選択 3M　待受 2Mワイド　QVGA 2M　QCIF 1M　Sub-QCIF VGA
⑮	高感度撮影： [6]→**ON／OFF** ON　OFF
⑯	フォーカス設定： [ ]で設定切替 顔認識　接写 オート　風景
⑰	セルフタイマー設定： [7]でON／OFF切替 ON

動画撮影画面の見かた

No.	内容
①	カメラモード： [カメラ]で設定切替 ビデオカメラ
②	保存先：[9]で設定切替 本体　microSD
③	使用メモリ量バー
④	動画容量設定： [Y!]→**動画容量設定**→項目を選択 メールモード 長時間
⑤	撮影種別設定： [Y!]→**撮影種別設定→通常／映像のみ** 映像のみ
⑥	録画可能時間
⑦	アイコン表示： [ ]でON／OFF切替
⑧	オートフォーカスロック： [ ]でピントを固定
⑨	天地アイコン
⑩	フォーカスガイド
⑪	ズームバー： 望遠　広角
⑫	明るさ調節： [1]→レベル選択
⑬	ホワイトバランス： [2]→モード選択 オート　電球 晴天　蛍光灯 曇天
⑭	撮影モード： [3]→モード選択 標準　逆光 ポートレート　文字 スポーツ　雪 料理　夕焼け 風景　ペット ナイトモード
⑮	画質：[4]→画質選択 ノーマル　ファイン スーパーファイン

No.	内容
⑯	画像サイズ： [5]→サイズ選択 VGA　QCIF HVGAワイド　Sub-QCIF QVGA
⑰	フォーカス設定： [ ]で設定切替 オート　風景 接写
⑱	セルフタイマー設定： [7]でON／OFF切替 ON

静止画／動画を撮影する

撮影データの表示／再生（☞P.70）

撮影データの保存について
静止画や動画を撮影すると自動的にデータフォルダに保存されます。確認してから保存するには、**自動保存設定**を**OFF**にして撮影してください。その場合、保存先を指定できます。
静止画／動画撮影画面で Y! **[メニュー]→保存設定→自動保存設定→OFF**

静止画を撮影する

約3.2メガピクセルのカメラで撮影できます。

1. 待受画面で📷を押し、カメラを起動
2. 被写体にカメラを向ける
3. ●**[撮影]**を押し、撮影する
   撮影した静止画は自動的に保存されます。
4. 撮影が終わったら☎

連写で撮影する

コマ送りのような連続写真を撮影します。

1. 待受画面で📷を押し、カメラを起動
2. 📷**[ビデオ]**→📷**[連写]**
   「A」などが表示されます。
   - Y!**[メニュー]→連写設定→連写モード設定**で連写モードの切り替えができます。
3. 被写体にカメラを向ける
4. ●**[撮影]**を押し、撮影する
   撮影したすべての静止画は自動的に保存されます。
   - 撮影を途中で止めるには：CLR

動画を撮影する

音声や動作も記録として残せます。

1. 待受画面で📷を長押ししてビデオカメラを起動
2. 被写体にカメラを向ける
3. ●**[撮影]**を押し、撮影を開始
4. ●**[終了]**を押し、撮影を終了
   撮影した動画は自動的に保存されます。
5. 撮影が終わったら☎

静止画／連写／動画撮影時、画面中央の被写体（「顔認識」は人物の顔）にピントを自動で合わせます。
ピントを固定して撮影する場合（☞P.61）

カメラの使いこなし

フォーカス設定を切り替える

設定に応じて撮影前に自動的にピントを合わせます。

1. 静止画／動画撮影画面で ◎
2. ◎でフォーカス設定を選択（下記参照）
   - 顔認識（カメラモードのみ）…… 人物の顔
   - オート …… 自動
   - 接写 ……… 近くの物
   - 風景 ……… 遠い風景

0でも撮影の操作ができる！
横画面の撮影にも便利！
静止画／動画撮影画面で 0 を押して撮影（→動画の場合、0で撮影を終了）

ピントを固定して撮影する

被写体が画面中央にない場合にも利用できます。

画面中央の被写体にピントを合わせて固定（オートフォーカスロック）します。固定したあとに構図を変えることもできます。

1. 静止画／動画撮影画面で被写体にフォーカスガイドを合わせる→◎
   ピントが合うとフォーカスガイドが緑色に変わります。
2. 画面を見ながら構図を決める
3. 各カメラモードに従って撮影（☞P.60）

カメラの設定をお好みに変更する

1. 静止画／動画撮影画面で Y!**[メニュー]**
2. 項目を選択※（下記参照）
   - カメラモード切替
   - フォルダジャンプ
   - 画像サイズ設定
   - 動画容量設定
   - 画質設定
   - 撮影設定
   - 保存設定
   - 高感度撮影
   - セルフタイマー設定
   - 連写設定
   - 撮影種別設定
   - 表示サイズ設定
   - S!メール添付モード
   - アイコン表示
   - メモリ容量確認
3. 画面に従って操作

※ カメラモードや画像サイズの設定によっては、設定できない場合があります。

ミュージックプレイヤー

ダウンロードした着うたフル® やパソコンなどから取り込んだ音楽データは、ミュージックプレイヤーで楽しむことができます。

音楽を保存する

音楽を入手するには以下の方法があります。

着うたフル® をダウンロードする（☞下記）	ケータイからインターネットに接続して音楽をダウンロードします。
WMAファイルを保存する※（☞P.63）	パソコンに取り込んだ音楽CDの曲を、ケータイのmicroSDカードに保存します。 ● あらかじめmicroSDカードをケータイに入れておいてください。 ● USBケーブル（オプション品）が必要です。
SDオーディオを利用して音楽を保存する（☞P.63）	

※ 他のケータイでmicroSDカードに保存したWMAファイルは、認識されない場合があります。また、**USBモード設定**を**MTPモード**に設定してパソコンと接続しても認識されない場合があります。この場合は、パソコンなどでmicroSDカード内のPRIVATE - MYFOLDER - My Items内のWMAudioとWMSystemフォルダを削除するか、microSDカードをフォーマット（☞P.73）してください。なお、microSDカードをフォーマットすると、音楽データ以外のデータもすべて削除されますのでご注意ください。

着うたフル® をダウンロードする

ご利用にあたっては、音楽の提供サイトの情報（料金や有効期限など）を必ずご確認ください。

❶ 待受画面で[●]→**ミュージックプレイヤー→データ管理**

❷ **メインフォルダ→ミュージックダウンロード→YES**
インターネットに接続され、ダウンロードサイトが表示されます。

❸ ジャンルやサイトなどを選択し、ダウンロード

WMAファイルを保存する

Windows Media® Player を利用して保存する場合

● Windows® XPでWindows Media® Player 10（10.00.00.3802以降）/11をご利用になる場合は、Windows® XP Service Pack 2以降をお使いください。
● Windows Vista® の場合は、Windows Media® Player 11をご利用ください。

❶ 待受画面で[●]→**設定**

❷ **外部接続→USBモード設定→MTPモード**

❸ ケータイとパソコンをUSBケーブルで接続する

❹ Windows Media® Player を利用してmicroSDカードに音楽を保存

SDオーディオを利用して音楽を保存する

SD-Jukebox（市販品）を利用してAAC形式で保存する場合

SD-Jukeboxは下記のホームページより購入できます。
http://club.panasonic.jp/mall/sense/

❶ 待受画面で[●]→**設定**

❷ **外部接続→USBモード設定→microSDモード**

❸ ケータイとパソコンをUSBケーブルで接続する→パソコンのSD-Jukeboxを起動→パソコンに音楽CDを入れる

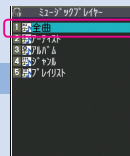
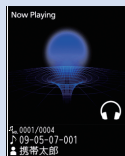
❹ SD-Jukeboxを利用してmicroSDカードに音楽を保存

● SD-Jukeboxの操作方法については、SD-Jukeboxの取扱説明書をご覧ください。

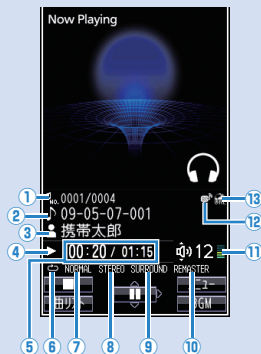
パソコンでの音楽データ保存について
ファイル形式を変換できる上記のようなソフトウェアが必要です。
● ソフトウェアについては、提供各社のホームページなどをご覧ください。
● 当社では、特定のソフトウェアの動作保証はしておりません。

音楽を再生する

[●]を押して操作開始

ミュージックプレイヤー→プレイヤー

全曲→音楽ファイルを選択

ここで項目を選択すると、アーティスト名やアルバム名から曲を再生できます。

音楽が再生されます。

再生画面の見かた

①	曲番号／総曲数
②	タイトル
③	アーティスト名
④	再生状態
⑤	再生経過時間／総再生時間
⑥	再生モード設定※
	1曲終了
	1曲リピート
	全曲リピート
	ランダム
	ランダムリピート
	DEMO デモ
⑦	イコライザー設定
⑧	ステレオ／モノラル種別
⑨	リスニング設定（OFFの場合は、非表示）
⑩	リ．マスター設定ON
⑪	音量
⑫	歌詞あり
⑬	URL情報あり

※ 再生モードを変更するには：音楽再生中に[Y!]**[メニュー]→再生モード変更**→再生モードを選択

ミュージックプレイヤーの使いこなし

再生中の主な操作

キー	操作
	音量調節
※	前の音楽を再生
	次の音楽を再生
（長押し）	早戻し
（長押し）	早送り
●	一時停止／再開
✉	再生終了
3	次のジャケット／歌詞を表示
1	前のジャケット／歌詞を表示
2	ジャケット／歌詞の表示切り替え
9	リ．マスター設定ON／OFF
8	リスニング設定切り替え
7	イコライザー設定切り替え

※ 再生開始後3秒以上経過時は頭出し再生。

プレイリストを利用する

音楽データをお好みに分類して再生できます。

■プレイリストの作成

1. 待受画面で[●]→**ミュージックプレイヤー→プレイヤー→プレイリスト**
2. [Y!]**[メニュー]→プレイリスト新規作成**
3. 種別を選択→登録したい曲を選択してチェック→[✉]**[完了]**
4. プレイリスト名を入力

■プレイリストから再生

1. 待受画面で[●]→**ミュージックプレイヤー→プレイヤー→プレイリスト**
2. プレイリストを選択→曲を選択

バックグラウンド再生について

音楽を聴きながら他の機能を利用できます。

1. 音楽再生中に[📷]**[BGM]**
2. 各機能の操作
   メールやインターネット、電話帳などを利用できます。

音楽データの情報を確認する

曲名、アーティスト名、再生時間などを表示します。

1. 音楽再生中に[Y!]**[メニュー]**
2. **ミュージック情報**

S!アプリ

ゲームから実用的なものまで、多彩なアプリケーションをダウンロードして楽しめます。

- S!アプリの利用には、別途ご契約が必要です。（お買い上げ時に登録されているS!アプリを除く）
- 通信料など詳細については、ソフトバンクモバイルホームページでご案内しています。http://www.softbank.jp
- S!アプリは本体とmicroSDカードに各最大100件ダウンロードできます。

ダウンロードする

- 一時停止中のS!アプリは終了しておいてください。

❶ 待受画面で●→ **S!アプリ→S!アプリ一覧**

❷ **S!アプリダウンロード→YES**
インターネットに接続します。

❸ ジャンルやサイトなどを選択し、ダウンロード操作

❹ 保存先を選択
ダウンロードが完了すると自動的に保存されます。

S!アプリの操作方法については、ダウンロード先の情報画面などをご覧ください。

起動する

❶ 待受画面で●→ **S!アプリ→S!アプリ一覧**

❷ S!アプリを選択
S!アプリが起動します。

- 音量を調節するには：▲▼
- 一時停止／終了するには：☎→**一時停止**／**終了**
- 一時停止中のS!アプリを再開／終了するには：❶のあと、**再開**／**終了**
- microSDカード内のS!アプリを選択するには：❶のあと、📺**[microSD]**

S!アプリの設定をお好みに変更する

❶ 待受画面で●→ **S!アプリ→S!アプリ設定**

❷ 項目を選択（下記参照）
- 音量設定
- バックライト設定
- バイブ設定
- microSDシンクロ

❸ 画面に従って操作

おサイフケータイ®

電子マネーやチケットとして使うICカード機能サービスです。

駅や店舗などに設置されたリーダー／ライターにケータイをかざして使います。

以下によりお客様に損害が生じた場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理の際にICカード内のデータや設定した内容が消失／変化した場合
- 万一、お客様がおサイフケータイ® 対応ケータイを盗難・紛失され、ICカード内のデータが不正に利用されてしまった場合

おサイフケータイ® を利用するには、生活アプリを起動し、加入登録や各種設定を行う必要があります。

- 生活アプリはケータイにあらかじめいくつか登録されています。ダウンロードして利用することもできます。

生活アプリをダウンロードする

❶ 待受画面で●→ **おサイフケータイ**

❷ **生活アプリ**

❸ **生活アプリダウンロード→YES**
インターネットに接続され、ダウンロードサイトが表示されます。

❹ サービスの種類などを選択し、ダウンロード

生活アプリを起動する

❶ 待受画面で●→ **おサイフケータイ**

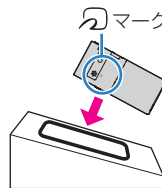
❷ **生活アプリ**

❸ 生活アプリを選択
生活アプリが起動します。

- 終了するには：☎→**終了**

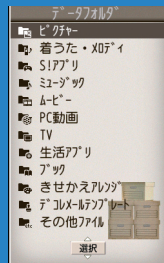
リーダー／ライターにかざして使う

- あらかじめ、サービスの登録／設定、入金などを行っておいてください。
- ご利用時に、生活アプリを起動する必要はありません。

ケータイの マーク付近を、リーダー／ライターにかざす

- リーダー／ライターに対して平行にかざしてください。

おサイフケータイ® が不正使用されないようにロックできます。
ICカードロック／電話リモートロック（☞P.78）

データフォルダ

撮影した画像やダウンロードしたデータは、データフォルダに保存し、管理できます。

- データフォルダ内のファイルを表示／再生できます。(☞P.70)
- フォルダ／ファイル一覧表示中にサイトのダウンロード用アイコンを選択すると、サイトに接続し、データをダウンロードできます。

データフォルダの構成

分類	フォルダ／ファイル	
ピクチャー	ピクチャーダウンロード	
	メインフォルダ※1	
	カメラ	
	マイ絵文字	マイ絵文字ダウンロード
		お気に入り／顔文字など
	デコレメピクチャー	デコレメピクチャー（ダウンロード）
	プリインストール	
	自作アニメ	
	microSD※2	
着うた・メロディ	着うた･メロディダウンロード	
	メインフォルダ※1	
	プリインストール	
	おしゃべり	
	プレイリスト	
	microSD※2	
S!アプリ	S!アプリダウンロード	
	microSD※2	
ミュージック	メインフォルダ※1	ミュージックダウンロード
		ミュージックサーチ
		初期フォルダ
		microSD※2
	WMA※3	
ムービー	ムービーダウンロード	
	メインフォルダ※1	
	カメラ	
	プリインストール	
	プレイリスト	
	しおり	
	microSD※2	
PC動画	microSD※3	
	しおり	
	再生履歴	
TV	イメージ	
	ビデオ※3	
	しおり	
生活アプリ	生活アプリダウンロード	
ブック	ブックダウンロード	
	microSD※2	
きせかえアレンジ	きせかえアレンジ	
	S!おなじみ操作	
	microSD※2	
デコレメールテンプレート	テンプレートダウンロード	
その他ファイル	メインフォルダ※1	
	microSD※2	

※1 ダウンロードしたファイルが保存されます。
※2 microSDカード装着時、フォルダ／ファイル一覧表示中に [microSD]を押します。
※3 microSDカード装着時のみ利用できます。

著作権保護ファイルについて

ダウンロードしたファイルには、再生や保存などが制限されているものがあります。

コンテンツ・キーの取得が必要な著作権保護ファイルがあります。

- コンテンツ・キーを必要とする著作権保護ファイルには鍵マーク「 ／ （銀色）」が付いています。「 」はコンテンツ・キーの取得が必要な状態です。

コンテンツ・キーを取得する

著作権保護ファイルの使用権利（期限、回数など）が切れている場合に必要です。

引き続きファイルを使用するにはコンテンツ・キーを取得してください。

1. ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示→**YES**
   インターネットに接続します。
2. 画面に従って操作

ファイル情報を確認する

ファイルの名称、種別、サイズなどを確認できます。

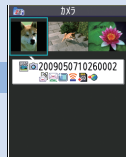
1. 各フォルダ内のファイルを選んで **[メニュー]**
2. ○○○**情報**を選択
   例）ピクチャー情報

ファイルを表示／再生する

撮影した画像やダウンロードしたデータを表示／再生します。

● ここでは、静止画（ピクチャーからカメラのフォルダを選択した画面）を例として説明します。

[●]を押して操作開始

データフォルダ→フォルダを選択→フォルダを選択

ファイルを選択

選択したファイルが表示／再生されます。

再生中の主な操作

■着うた®・メロディ

[○]	音量調節
[●]	停止
[✉]	再生中のファイルをS!メールに添付

■ムービー

[○]	音量調節
[Y!]	消音／消音解除
[○]※	前のファイルを再生
[○]	次のファイルを再生
[○]（長押し）	早戻し
[○]（長押し）	早送り
[✉]	再生速度の切り替え

[●]	一時停止／再開 ● 一時停止中に[✉]を押すと、コマ送り。
[📷]	縦画面／横画面（全画面）を切り替え
[9]	リ．マスター設定ON／OFF
[8]	リスニング設定切り替え
[7]	イコライザー設定切り替え

※ 再生開始後3秒以上経過時は頭出し再生。

■その他　各データやソフトの操作方法に従ってください。

静止画を編集する

スタンプやフレーム、トリミングなどができます。

❶ 静止画表示中に→[Y!][メニュー]

❷ **編集**→[Y!][メニュー]

❸ 項目を選択→画面に従って操作

通信・外部接続

赤外線通信やICデータ通信、microSDカードなどを使ってデータのやりとりができます。

赤外線／ICデータ通信で送受信できるデータ

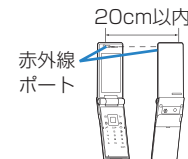
電話帳／オーナー情報／スケジュール／予定リスト／メール／メモ帳／メロディ／静止画／動画／ブックマーク

認証パスワードについて

赤外線／ICデータ通信で全件送受信を行う際に任意に設定する4桁の数字です。
受信、送信側とも同じ数字を入力する必要があります。

赤外線／ICデータ通信

送受信時の状態

赤外線通信の場合

ICデータ通信の場合

データを送信する

❶ 送信するデータの画面で[Y!][メニュー]

❷ 電話帳の場合
赤外線送信／ICデータ送信→電話帳送信

メールの場合
赤外線通信／ICデータ送信→1件

ブックマークの場合
外部機器送信→赤外線送信／ICデータ送信→1件送信

上記以外の場合
赤外線送信※／ICデータ送信

❸ **YES**

データを受信する

■赤外線通信

❶ 待受画面で[●]→**ツール**

❷ **赤外線受信→受信**
● 30秒以内に送信側からデータを送信してください。

❸ データを受信したら、**YES**

■ICデータ通信

❶ 待受画面の状態で送信側とケータイ（受信側）のマークを合わせる

❷ データを受信したら、**YES**

※ 静止画／動画の場合は[Y!][メニュー]→**複数選択**→データ選択を行うことで複数件送信できます。

取り付け／取り外し

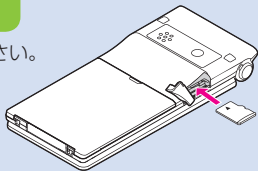
必ず電源を切った状態で行ってください。

取り付ける場合

図の向きで「カチッ」と音が するまで差し込む

取り外す場合

microSDカードを指先で軽く押し込む

- 手を離すとmicroSDカードが出てきます。

microSDカードの状態を示すアイコン

画面上部に表示されます。

- 正常に装着中
- データ読み込み／書き込み中
- ライトプロテクト設定中
- 非対応タイプ
- 使用不可

バックアップについて

以下の分類のデータをmicroSDカードにバックアップ／読み込みできます。

分類：電話帳、カレンダー、予定リスト、メール、メモ帳、ブックマーク

バックアップ	
選んだ分類のデータを全件	待受画面で●→**ツール→SDバックアップ**→バックアップしたい分類を選んで Y!**[メニュー]→microSDへコピー**（→ブックマークの場合、項目を選択）→端末暗証番号を入力→**YES**
1件ずつ	バックアップしたいデータの画面でY!**[メニュー]→microSDへコピー→YES**
読み込み	
1件ずつ	待受画面で●→**ツール→SDバックアップ**→分類を選択→ファイルを選択→データを選んでY!**[メニュー]→本体へ追加コピー→YES**
1ファイル	待受画面で●→**ツール→SDバックアップ**→分類を選択→ファイルを選んで Y!**[メニュー]→本体へ追加コピー／本体へ上書コピー**→端末暗証番号を入力→**YES**
全ファイル	待受画面で●→**ツール→SDバックアップ**→分類を選択→Y!**[メニュー]→全件本体へ追加コピー／全件本体へ上書コピー**→端末暗証番号を入力→**YES**

- microSDカードの登録内容は事故や故障により消失・変化する恐れがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失・変化した場合の損害について当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

microSDカード内のデータを表示する

バックアップ（☞P.72）したデータを表示します。

1. 待受画面で●→**ツール→SDバックアップ**
2. データの分類を選択→ファイルを選択→データを選択

microSDカードのフォーマットについて

microSDカード内のすべてのデータが消去されます。

待受画面で●→**ツール→SDバックアップ→**Y!**[メニュー]→microSDフォーマット**から行います。

- 他機器でフォーマットした場合は、必ずご使用になるケータイでフォーマットしてから使用してください。

データフォルダのファイルをmicroSDカードへコピー／移動する

画像や着うた®・メロディ、S!アプリ、ミュージック、ブック、きせかえアレンジなどをコピー／移動します。

データフォルダの各フォルダ内のファイルを選んで Y!**[メニュー]→microSDへコピー／microSDへ移動**

パソコンとデータのやりとりをする

ケータイに挿入したmicroSDカードとパソコン間でデータのやりとりができます。

- USBケーブル（オプション品）が必要です。

1. 待受画面で●→**設定**
2. **外部接続→USBモード設定→microSDモード**
3. ケータイとパソコンをUSBケーブルで接続
4. パソコンからカードのメモリを開き、PRIVATE - MYFOLDER - My Itemsフォルダ内のフォルダにデータを保存
   データの種類によって保存するフォルダを選択してください。

■PC動画（WMV形式）を保存するには

My Itemsフォルダ内のWMFileフォルダ内に保存

- WMFileフォルダがない場合は、フォルダを新規作成し「WMFile」と名前を付けて、その中に保存してください。

その他の外部接続

ソフトバンク ユーティリティーソフト

ケータイのデータをパソコンで閲覧／編集することができます。

本ソフトの詳細、およびダウンロードについては、下記のURLなどでご確認ください。
http://mb.softbank.jp/r/utilitysoft/cd/

- USBケーブル（オプション品）が必要です。

❶ 待受画面で◉→**設定**

❷ **外部接続→USBモード設定→通信モード**

❸ ケータイとパソコンをUSBケーブルで接続

❹ ソフトバンクユーティリティーソフトを利用してデータを同期／転送／編集／管理

データ通信をする

ケータイを外部モデムのように使ってパソコンからインターネット接続します。

ユーティリティーソフトウェアを下記のURLよりダウンロードしてインストールする必要があります。
http://panasonic.jp/mobile/support/download/832p/index.html

- USBケーブル（オプション品）が必要です。
- パソコンやPDAを接続して利用する場合、パケット通信料が高額になる可能性があります。

セキュリティ

不正使用や紛失などに備えたセキュリティ機能が利用できます。

各種暗証番号は忘れたり他人に知られたりしないようご注意ください。他人に知られ悪用された場合の損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。暗証番号について詳しくは、お問い合わせ先（☞P.106）までご連絡ください。

各種暗証番号について

端末暗証番号

各機能の操作時に使用する、4～8桁の暗証番号です。

- お買い上げ時：**9999**

■暗証番号の変更

❶ 待受画面で◉→**設定**

❷ **セキュリティ設定→暗証番号変更**

❸ 現在の端末暗証番号を入力→新しい端末暗証番号を入力→**YES**

交換機用暗証番号

契約時に登録する4桁の暗証番号です。

オプションサービスを一般電話から操作するときや、インターネットの有料情報を申し込みする際に使用します。

- 暗証番号を変更するには手続きが必要となります。（☞P.106「お問い合わせ先」）

発着信規制用暗証番号

契約時に登録する4桁の暗証番号です。

ケータイで発着信規制サービス（☞P.43）の設定を行うときに使用します。

■暗証番号の変更

❶ 待受画面で◉→**設定**

❷ **通話設定→発着信規制→規制暗証番号**

❸ 現在の規制暗証番号を入力→新しい規制暗証番号を入力→もう一度新しい規制暗証番号を入力

- 入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますのでご注意ください。（☞P.106「お問い合わせ先」）

各種ロック機能について

PINコード／PIN2コード

USIMカードに備えられた2つの暗証番号です。

- PINコード（お買い上げ時：9999）
  第三者による無断使用防止のため、電源ON時に入力する4～8桁の暗証番号。
- PIN2コード（お買い上げ時：9999）
  通話料金の各設定に使用する暗証番号。
- コードの入力を3回間違えるとPIN／PIN2ロックが設定され、PUK／PUK2（☞右記）の解除操作が必要となります。

■PINコードの設定

1. 待受画面で●→**設定**
2. **セキュリティ設定→PIN認証**→端末暗証番号を入力→**PINコード入力設定→ON**（有効）／**OFF**（無効）
3. PINコードを入力

- 設定中は電源ON時にPINコードを入力しないと緊急電話番号（110／119／118）発信を含むケータイの操作ができません。

■PINコード／PIN2コードの変更

あらかじめPINコード入力設定を**ON**に設定してください。

1. 待受画面で●→**設定**
2. **セキュリティ設定→PIN認証**→端末暗証番号を入力→**PINコード変更／PIN2コード変更**
3. 現在のPIN／PIN2コードを入力→新しいPIN／PIN2コードを入力→もう一度新しいPIN／PIN2コードを入力

PUK／PUK2

PIN／PIN2ロック（左記）を解除するための暗証番号です。

PUK／PUK2については、お問い合わせ先（☞P.106）までご連絡ください。

- PUK／PUK2入力画面では緊急電話番号（110／119／118）へは発信できません。

1. PINロックの状態で→PUK／PUK2を入力
2. 新しいPIN／PIN2コードを入力→もう一度新しいPIN／PIN2コードを入力

- 入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、ケータイが使用できなくなります。この場合、所定の手続きが必要となりますのでご注意ください。（☞P.106「お問い合わせ先」）

プライバシーキーロック※

電源ON／OFFや着信応答以外の操作ができないようにします。

待受画面で●→**設定→セキュリティ設定→プライバシーキーロック**→端末暗証番号を入力

- 解除するには：待受画面で端末暗証番号を入力（5回間違えると自動的に電源OFF）

パーソナルデータロック

電話帳やデータフォルダなど個人情報に関する機能の使用を制限します。アラームや着信などの動作も設定できます。使用を制限された機能の操作時に端末暗証番号を入力すれば制限が一時解除できます。

待受画面で●→**設定→セキュリティ設定→パーソナルデータロック**→端末暗証番号を入力→**設定/解除**

- ロック中のアラームや着信などの動作を設定するには：上記の手順で、端末暗証番号を入力したあと、**カスタマイズ**→項目を選択→画面に従って操作

閉じタイマーロック設定

ケータイを閉じてから設定時間が経過したときに、パーソナルデータロックが自動的に設定されるようにします。

待受画面で●→**設定→セキュリティ設定→閉じタイマーロック設定**→端末暗証番号を入力→**パーソナルデータロック**→経過時間を選択→開きロック解除設定を有効（**ON**）にするかどうかを選択

- 解除するには：上記の手順で、**パーソナルデータロック**のあと、**OFF**

開きロック解除設定

パーソナルデータロック中、ケータイを開いたときに解除画面を表示し、端末暗証番号の入力で解除できるようになります。

待受画面で●→**設定→セキュリティ設定→開きロック解除設定**→端末暗証番号を入力→**パーソナルデータロック→ON**（設定）／**OFF**（解除）

※ 設定中でも緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。

誤動作防止※

ボタン操作ができないようにします。電源ON／OFFや着信応答、アラームの停止はできます。

待受画面で●（長押し）
- 解除するには同様の操作を行います。

サイドボタン操作

ケータイを閉じたときに、サイドボタンの操作ができないようにします。

待受画面で●→**設定**→**一般設定**→**サイドボタン操作**→**閉じた時無効**
- 操作ができるようにするには：上記の手順で、**サイドボタン操作**のあと、**閉じた時有効**

安心遠隔ロック※

ケータイ紛失時など遠隔操作によってケータイにロックをかけ、電源ON以外の操作ができないようにします。

- 詳細とご利用規約については、ケータイで下記サイトをご覧ください。
（別途通信料がかかります）
http://mg.mb.softbank.jp/service/slr.html
QRコードの読み取りかた
（☞P.82「バーコードリーダー」）

ICカードロック

おサイフケータイ® の利用を禁止します。

待受画面で📺（長押し）→端末暗証番号を入力
- 解除するには同様の操作を行います。

電話リモートロック

ケータイ紛失時など遠隔操作によってケータイにICカードロックをかけます。

ロック操作する電話番号（許可番号）の登録

待受画面で●→**おサイフケータイ**→**ICカード設定**→**電話リモートロック**→端末暗証番号を入力→**ON**→**許可番号**→**<未登録>**→登録する電話番号を入力→✉**[戻る]**→✉**[確定]**

ロックが設定されるまでの着信回数を変更

上記の手順で、**ON**のあと、**着信回数**→着信回数を入力→✉**[確定]**

電話リモートロックを設定

許可番号に登録した電話番号から発信者番号を通知してケータイに電話をかける→着信してから電話を切る→3分以内に、あらかじめ設定した着信回数になるまで同様に電話をかける
- 設定されると、ICカードロックを設定した旨のアナウンスが流れます。

※ 設定中でも緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。

各種制限／リセットについて

発着信／送受信の制限

ダイヤル発信制限※

電話帳に登録されている番号からの発信だけを許可し、ダイヤルボタンでの発信をできないようにします。

待受画面で●→**設定**→**セキュリティ設定**→**ダイヤル発信制限**→画面に従って操作

登録外着信拒否

電話帳に登録されていない番号からの着信を拒否できます。

待受画面で●→**設定**→**セキュリティ設定**→**登録外着信拒否**→画面に従って操作

非通知着信拒否

番号非通知での着信や公衆電話からの着信を拒否できます。

待受画面で●→**設定**→**セキュリティ設定**→**非通知着信拒否**→画面に従って操作

履歴表示設定

発着信履歴や送受信アドレス一覧を表示できないようにします。

待受画面で●→**設定**→**着信設定**→**履歴表示設定**→画面に従って操作

※ 設定中でも緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。

呼出時間表示設定

電話帳に登録していない番号から音声電話、TVコールがかかってきたときに呼出動作をすぐに開始しないように設定します。

待受画面で●→**設定**→**着信設定**→**呼出時間表示設定**→**呼出動作開始時間**→画面に従って操作

電話帳指定設定※

指定番号からの着信を拒否／許可／転送したり、それ以外への発信を制限したりできます。

電話帳詳細画面でY!**[メニュー]**→**電話帳指定設定**→画面に従って操作

シークレットモード／シークレット専用モード

シークレット設定※1した電話帳やスケジュール（シークレットデータ）は、ケータイをシークレットモード／シークレット専用モードに設定※2したときにのみ表示されます。

シークレットモード

シークレットデータを含め、すべてのデータを表示。

シークレット専用モード

シークレットデータのみを表示。

※1 電話帳／スケジュールの画面でY!**[メニュー]**→**シークレット設定**→画面に従って操作

※2 待受画面で●→**設定**→**セキュリティ設定**→**シークレットモード**／**シークレット専用モード**→画面に従って操作

メールの制限

メールセキュリティ設定

各メールボックスを開くときやサーバーメール操作時に端末暗証番号を入力するように設定します。

待受画面で✉→**設定**→**一般設定**→**メールセキュリティ設定**→端末暗証番号を入力→項目の選択を繰り返す→✉**[完了]**

- 受信ボックスのフォルダごとに設定／解除するには：待受画面で✉→**受信ボックス**→フォルダを選んでY!**[メニュー]**→**メールセキュリティ**→端末暗証番号を入力

シークレットメール表示設定

シークレット設定（☞P.79）した電話帳の相手でも、メールボックス内では送信先／送信元が表示されます。シークレットモード／シークレット専用モードに設定したときのみシークレットメールとして表示させたい場合は、下記で**表示しない**に設定してください。

待受画面で✉→**設定**→**一般設定**→**シークレットメール表示設定**→端末暗証番号を入力→**表示しない**

- 表示するには：上記の手順で、端末暗証番号を入力したあと、**表示する**

リセット

ご注意ください！

リセットした内容は元に戻すことはできませんので、十分にご注意ください。

設定リセット

設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で●→**設定**→**セキュリティ設定**→**設定リセット**→端末暗証番号を入力→**YES**

- 設定内容によっては、お買い上げ時の状態に戻らないことがあります。

オールリセット

設定リセットに加えて電話帳やデータフォルダなどの登録内容をすべて消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

削除されるデータ

・お客様が登録した内容や発着信などの履歴、ダウンロードしたS!アプリなど

待受画面で●→**設定**→**セキュリティ設定**→**オールリセット**→端末暗証番号を入力→**YES**→**YES**

- 自動的に電源が切れたあと、再び電源が入ります。
- オールリセットは、電池がフル充電の状態で行ってください。
- 端末暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。

その他の便利機能

まだまだある！使うと便利な機能。目的に応じて使い分けましょう。

アラーム

指定した時刻をアラームで知らせます。

アラームの登録

待受画面で●→**ツール**→**アラーム**→アラームを選んで✉**[編集]**→設定したい項目を選択→内容を設定→✉**[完了]**

- アラーム音が鳴ったら、いずれかのボタンを押します。

カレンダー

スケジュールを登録／確認できます。

スケジュールの登録

待受画面で●→**ツール**→**カレンダー**→登録する日を選んで✉**[新規]**→**スケジュール**→設定したい項目を選択→内容を設定→✉**[完了]**

スケジュールの確認

待受画面で●→**ツール**→**カレンダー**→日付を選択→スケジュールの内容を選択

メモ帳

メモ帳として文章を登録できます。

待受画面で●→**ツール**→**メモ帳**→**<未登録>**→文章を入力

予定リスト

予定を簡単なメモとして書き留め、リストで管理できます。

予定リストの登録

待受画面で●→**ツール**→**予定リスト**→✉**[新規]**→設定したい項目を選択→内容を設定→✉**[完了]**

予定リストの確認

待受画面で●→**ツール**→**予定リスト**→リストを選択

辞書

ケータイTOOL<辞書>を利用して、単語の意味や漢字、英語表現、生活に役立つ情報などを調べることができます。
● ケータイTOOL<辞書>はS!アプリです。
● ケータイTOOL<辞書>では、辞書アプリまたは電子ブックの辞書機能が利用できます。

MULTI（長押し）→「免責」を読んで**OK**→辞書を選択→画面に従って操作
● 辞書アプリの詳細については：上記の手順で、**OK**のあと、[✉][**メニュー**]→**使い方**→項目を選択
● 通話中や他のS!アプリ実行中など、場合によっては起動できないことがあります。

ボイスレコーダー

自分の声や周囲の音などを録音できます。

待受画面で[●]→**ツール**→**簡易留守録/録音**→**ボイスレコーダー**→**YES**で録音開始→[●][**停止**]
● 録音データはデータフォルダの「着うた・メロディ」内の「メインフォルダ」に保存されます。

バーコードリーダー

JANコードやQRコードをカメラで読み取り、保存できます。

JANコードとは
幅の異なるバーとスペースを組み合わせた一次元コードの種類です。

QRコードとは
縦横に情報を持った二次元コードの種類です。

待受画面で[●]→**ツール**→**バーコードリーダー**→**コード読み取り**→バーコードを画面中央に表示→[●][**開始**]→[Y!][**メニュー**]→**認識結果保存**→**OK**

簡易位置情報

インターネットを通じてケータイの位置情報を測位し送信することで、さまざまなコンテンツを利用できます。
● 緊急電話番号（110／119／118）へ発信を行った際の位置の情報は、ここでの設定に関わらず、緊急通報受理機関（警察など）に通知されます。（☞P.29）

待受画面で[●]→**ツール**→**簡易位置情報**→項目を選択（下記参照）→画面に従って操作

測位機能ロック
位置情報の測位機能を使用できないように設定できます。

位置情報送信設定
位置情報の送信要求があったときに、自動的に送信するかどうかを設定します。

電子ブック

ブックサーフィン®やケータイ書籍を利用できます。

待受画面で[●]→**エンタテイメント**→**ブックサーフィン**／**ケータイ書籍**
● 使いかたは、それぞれのヘルプを参照してください。

きせかえ

きせかえアレンジ
お好みのキャラクターなどのイメージに合わせて画面や着信音などを一括変更できます。

S!おなじみ操作
以前使っていたケータイに近いメニュー操作に変更できます。

待受画面で[●]→[Y!][**きせかえ**]→**きせかえアレンジ**／**S!おなじみ操作**→ファイルを選んで[✉][**適用**]→**YES**
● 解除するには：待受画面で[●]→[Y!][**きせかえ**]→**設定解除**

オープン設定

ケータイを開くだけで着信に応答できます。

待受画面で[●]→**設定**→**着信設定**→**オープン設定**→**電話**／**TVコール**→**着信応答**
● 着信応答しないようにするには：上記の手順で、**電話**／**TVコール**のあと、**着信継続**

確認機能設定

ケータイを閉じたまま[▼]を押したときに、電子音や音声などで不在着信や新着メールが確認できます。

待受画面で[●]→**設定**→**着信設定**→**確認機能設定**→**電子音**／**ボイス**／**OFF**

不在着信／新着メールなしの場合
電子音／ボイス：「ピピピ」と鳴る。

不在着信／新着メールありの場合
電子音：「ピピッ、ピピッ」と鳴る。
ボイス：「ピピッ」と鳴り、音声でお知らせ。
● 確認には、**サイドボタン操作**を**閉じた時有効**に設定しておく必要があります。（☞P.78）

通話時間／料金の設定

通話時間／料金の確認や通話料金の上限を設定できます。

待受画面で[●]→**設定**→**通話設定**→**通話時間･料金**※1／**通話料金上限設定**※2から表示内容の確認／上限の設定

※1 ご契約の内容により通話料金を表示できないことがあります。その場合、通話料金上限設定もご利用になれません。
※2 **ON**に設定中、上限値を超えた場合、緊急電話番号を含む発着信が制限されます。

機能一覧

メインメニューから使える代表的な機能の一覧です。

● メインメニューの使いかた（☞P.21）

メール

- 受信ボックス
- 新規作成
- 新着メール受信
- 下書き
- デコレメールテンプレート
- 送信ボックス
- サーバーメール操作
- SMS新規作成
- 設定
  - メール・アドレス設定
  - 一般設定
    - 文字サイズ
    - スクロール設定
    - 配信確認
    - 迷惑メール設定
    - 送信メール自動削除
    - 受信メール自動削除
    - メールセキュリティ設定
    - シークレットメール表示設定
  - S!メール設定
  - SMS設定
- メモリ容量確認

Yahoo!ケータイ

- Yahoo!ケータイ
- ブックマーク
- 画面メモ
- URL入力
- 閲覧履歴
- PCサイトブラウザ
- 設定
  - 文字サイズ
  - スクロール単位
  - 画像・音設定
  - メモリ操作
  - セキュリティ
  - 保存先設定
- リセット

S!アプリ

- S!アプリ一覧
- おサイフケータイ
- S!アプリ設定
- S!アプリ開始要求履歴
- インフォメーション

おサイフケータイ

- 生活アプリ
- ICカード設定

カメラ

- カメラ
- ビデオカメラ
- ピクチャー
- ムービー

エンタテイメント

- S!速報ニュース
- S!情報チャンネル/お天気
- ブックサーフィン
- ケータイ書籍

ツール

- アラーム
- カレンダー
- 電卓
- メモ帳
- 予定リスト
- 辞書
- 簡易留守録/録音
  - 音声電話データ
  - TVコールデータ
  - 簡易留守録設定
  - ボイスレコーダー
  - おしゃべり機能
- バーコードリーダー
- 簡易位置情報
- 赤外線受信
- SDバックアップ
- 定型文/ユーザー辞書

データフォルダ

- ピクチャー
- 着うた・メロディ
- S!アプリ
- ミュージック
- ムービー
- PC動画
- TV
- 生活アプリ
- ブック
- きせかえアレンジ
- デコレメールテンプレート
- その他ファイル

ミュージックプレイヤー

- プレイヤー
- データ管理

TV

- TV視聴
- 番組表
- 視聴予約
- 録画予約
- 録画予約結果
- TVリンク
- チャンネルリスト選択
- チャンネル設定
- ユーザー設定

電話帳

- 電話帳
- 新規登録
- 通話履歴
- グループ設定
- オーナー情報
- S!電話帳バックアップ
- メモリ管理
- 発着信制限
- 設定
- メモリ容量確認

設定

- サウンド・着信音設定
  - 着信音選択
  - 着信音量
  - ボタン確認音
  - ステレオ・3Dサウンド設定
  - イヤホン切替
  - メール鳴動設定
- ディスプレイ設定
  - メインディスプレイ
    - 待受画面
    - S!速報ニュース設定
    - 時計
    - 音声発信
    - 音声着信
    - TVコール発信
    - TVコール着信
    - メール送信
    - メール受信
    - 電池アイコン
    - アンテナアイコン
    - スタートアップ画面
  - 文字サイズ
  - フォント設定
  - メニューアイコン設定
  - バックライト設定
  - ビューブラインド
  - カラーテーマ設定
  - プライベートメニュー設定

設定（つづき）

-
  - Language
  - オープン新着表示
  - 液晶AI
  - 発着信番号表示設定
  - 表示アイコン説明
- きせかえアレンジ
- 着信設定
  - バイブレータ
  - マナーモード設定
  - 着信アンサー設定
  - オープン設定
  - 履歴表示設定
  - 電話帳画像表示
  - 呼出時間表示設定
  - 確認機能設定
  - 自動応答
  - 着信動作選択
- 一般設定
  - サイドボタン操作
  - 文字入力方式
  - 電池
  - ポーズダイヤル
  - イヤホンスイッチ発信設定
  - ボイス設定
  - ソフトウェア更新
- 時計設定
  - 日時設定
  - 世界時計表示
  - サマータイム設定
  - アラーム通知設定
  - 時刻補正設定
- セキュリティ設定
  - プライバシーキーロック
  - パーソナルデータロック
  - ICカードロック
  - シークレットモード
  - シークレット専用モード
  - ダイヤル発信制限
  - 登録外着信拒否
  - 非通知着信拒否
  - オールリセット
  - 設定リセット
  - PIN認証
  - 暗証番号変更
  - 閉じタイマーロック設定
  - 開きロック解除設定
  - コンテンツ・キー
  - ロックメッセージ設定
- 通話設定
  - 通話時間・料金
  - 積算リセット
  - 通話料金上限設定
  - 留守番・転送電話
  - 割込通話
  - 発着信規制
  - 着信お知らせ機能
  - プレフィックス設定
  - 受話音量
  - しっかりトーク
  - クローズ時動作設定
  - 保留音設定
  - ノイズキャンセラ
  - 通話品質アラーム
  - 再接続機能
  - 電波OFFモード
  - 発信者番号通知
  - サービスダイヤル
- TVコール
  - 受信画質
  - 画像選択
  - スピーカーホン
  - 音声自動再発信
- 国際設定
- 外部接続
  - USBモード設定
  - ネットワーク自動調整
- イルミネーション

本体色ごとのお買い上げ時の設定

イルミネーション（着信／充電ランプの光りかた）、ディスプレイは本体色ごとにお買い上げ時の設定が異なります。

● 待受画面で[●]→**設定**→**イルミネーション**／**ディスプレイ設定**から設定を変更できます。

設定項目	お買い上げ時の設定				
	ブラック	ホワイト	シャンパン	ピンク	レッド
イルミネーション					
電話／TVコール着信	A-Signal	B-Signal	C-Signal	D-Signal	A-Signal
メール着信	A-Rhythm	B-Rhythm	C-Rhythm	D-Rhythm	A-Rhythm
サイドボタン（サイド上ボタン）	A-Wave	B-Wave	C-Wave	D-Wave	A-Wave
ディスプレイ設定（メインディスプレイ）					
待受画面	ブラック	ホワイト	シャンパン	ピンク	レッド
待受時計 位置	パターン10	パターン1	パターン10	パターン6	パターン1
待受時計 パターン	パターン5	パターン5	パターン6	パターン5	パターン4
アイコン時計	パターン6	パターン6	パターン6	パターン1	パターン6
発着信／送受信時の画面（電話／メール）	パターン1	パターン1	パターン1	パターン2	パターン1
ディスプレイ設定（メニューアイコン設定、カラーテーマ設定）					
メニューアイコン設定	パターン1	パターン1	パターン1	パターン2	パターン1
カラーテーマ設定	ブラック	ホワイト	ゴールド	ピンク	レッド

故障かな？と思ったら

電源が入らない

- ［☎］を長く（1秒以上）押していますか？
- 電池切れになっていませんか？
- 電池パックは正しく取り付けられていますか？（☞P.16）

電源を入れたのに操作できない

- PINコード入力画面が表示されていませんか？
  PINコード入力設定が**ON**になっています。
  PINコードを入力してください。（☞P.76）

電源を入れたときや機能の操作時に「USIM未挿入です」、「有効なUSIMを挿入してください」と表示される

- USIMカードを正しく取り付けていますか？（☞P.16）
- ソフトバンクが指定したUSIMカードをお使いですか？
  使用できないカードが取り付けられている可能性があります。
- USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか？
  乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。

ボタン操作ができない

- 「🔒」または「🔒」が表示されていませんか？
  誤動作防止（☞P.78）またはプライバシーキーロック（☞P.77）が設定されています。
  ロックを解除してください。

本機を閉じているときにサイドボタンの操作ができない

- 「SIDE」が表示されていませんか？
- サイドボタン操作（☞P.78）が**閉じた時無効**に設定されています。
  閉じた時有効に設定してください。

電話やTVコールがつながらない、またはメールやインターネットが利用できない

- 「圏外」「Ⅹ」「Y」が表示されていませんか？
  サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？
  電波の届く場所に移動してから再度操作してください。
- 海外でご利用ではありませんか？
  海外でのご利用には、国際設定の変更が必要な場合があります。（☞P.33）
- 「🔒」が表示されていませんか？
  パーソナルデータロックが設定されています。（☞P.77）
  解除してください。

電話やTVコールがかけられない

- 市外局番を忘れていませんか？
- 発信規制を**設定**にしていませんか？（☞P.43）
- 「¥」が表示されていませんか？
  積算通話料金が上限を超えています。
  通話料金上限設定を**OFF**にするか、**積算リセット**の**積算通話料金リセット**を行ってください。（☞P.86）

電話をかけても話中音（プープー…）が鳴ってつながらない

- 市外局番を忘れていませんか？
- 発信規制を**設定**にしていませんか？（☞P.43）

通話が途切れたり、切れたりする

- 「圏外」が表示されていませんか？
  サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？
  電波の届く場所に移動してください。

新しく機能を起動させたとき、「これ以上機能を起動できません」と表示される

- 同時に使用できる最大数の機能が起動しています。
  使っていない機能を終了してから再度操作してください。（☞P.37）

電話帳を使って電話がかけられない

- かけたい相手の電話帳を**シークレット設定**にしていませんか？
  シークレットモードまたはシークレット専用モードに設定してください。（☞P.79）
- 「🔒」が表示されていませんか？
  パーソナルデータロックが設定されています。（☞P.77）
  解除してください。

デジタルテレビを視聴できない

- 地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の届きにくい場所にいませんか？
  放送電波の届く場所に移動してください。

設定したきせかえアレンジが解除できない

- 待受画面で「6368##」と入力→**設定解除**で解除してください。シンプルメニュー設定時の待受画面では、解除できません。
  シンプルメニュー解除後に入力をしてください。

おサイフケータイ® を利用できない

- 「¥🔒」が表示されていませんか?
  ICカードロックを解除してください。（☞P.78）

時計表示がリセットされた

- 設定した時刻は、電池パックを交換しても保持されますが、長い間電池パックを外しているとリセットされることがあります。
  もう一度、時計設定（☞P.86）またはネットワーク自動調整（☞P.18）を行ってください。

電池の消耗が早い

- 使用環境（気温／充電状況／電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。充電時間や利用可能時間の目安については「主な仕様」（☞P.104）を参照してください。

充電できない

- 急速充電器（オプション品）の接続コネクターが本機または卓上ホルダー（オプション品）に確実に差し込まれていますか？（☞P.17）
- 急速充電器のプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか？
- 電池パックが本機に取り付けられていますか？（☞P.16）
- 本機が卓上ホルダーに確実に装着されていますか？
- 端子部が汚れていませんか？（本機の充電端子と外部接続端子、電池パックの充電端子、急速充電器の接続コネクター、卓上ホルダーの充電端子と接続端子）
  端子部をきれいにしてください。
- 周囲温度が5℃〜35℃以外になると、充電できないことがあります。
- 電池パックの寿命、または電池パックの異常です。新しい電池パックと交換してください。

熱くなる

- 充電中に、急速充電器や卓上ホルダーが発熱することがあります。また、長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

以上を確認して、それでも正常に戻らない場合は、お問い合わせ先（☞P.106）までご連絡ください。

こんなときはご利用になれません

「圏外」が表示されている

サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいるためです。
受信電波の強さを示すバーが1本以上表示される場所へ移動してください。

「SIDE」が表示されている

サイドボタン操作が**閉じた時無効**に設定されています。（☞P.78）
閉じたままサイドボタン操作をするためには、サイドボタン操作を**閉じた時有効**に設定してください。

「🔒」または「🔒」が表示されている

誤動作防止（☞P.78）またはプライバシーキーロック（☞P.77）が設定されています。
本機を使用するためには、ロックを解除してください。ただし、設定中でもかかってきた電話に出ることはできます。

電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、電池切れアラーム音が鳴っている

電池残量がなくなっています。
電池パックを充電する（☞P.17）か、充電されている予備の電池パックと交換（☞P.16）してください。

ソフトウェア更新について

ソフトウェア更新が必要かどうかの確認と、ソフトウェア更新をインターネットに接続して行います。

- ソフトウェア更新には通信料はかかりません。
- 電池がフル充電の状態（充電しても充電ランプが点灯しない状態）で行ってください。
- 電波状態の良い場所で移動せずに行ってください。
- 更新中は絶対に電池パックを取り外さないでください。取り外すと、ソフトウェアの更新が正常に行われません。
- 更新中は他の機能を使用できません。

❶ 待受画面で●→**設定**

❷ **一般設定→ソフトウェア更新**

❸ **ソフトウェア更新→✉[Yes]**

❹ 画面に従って操作
更新用データのダウンロード完了後、自動的に再起動を行い、ソフトウェア更新が開始されます。
「ソフトウェア更新完了しました。」と表示されたあと、再び再起動を行い、更新完了のお知らせアイコン「更新」が表示されます。

- ❸で**定期更新設定**を選ぶと、自動で定期更新することができます。
- ソフトウェア更新後に再起動しなかった場合は、電池パックをいったん取り外したあと、再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ソフトバンク故障受付（☞P.106）にご相談ください。
- 更新に失敗し本機が使用できなくなった場合は、お問い合わせ先（☞P.106）までご連絡ください。（更新の前に必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。）
- ソフトウェアの更新については、ソフトバンクモバイルのホームページでもご案内しています。
  http://www.softbank.jp

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠危険 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

⚠警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

禁止（してはいけないこと）を示します。	分解してはいけないことを示します。
水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。	
濡れた手で扱ってはいけないことを示します。	
指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。	
電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。	

本機、電池パック、USIMカード、充電器（オプション品）、microSDカード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

⚠危険

■高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。
機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

■本機に電池パックを取り付けたり、充電器を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

■分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

■濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

■本機に使用する電池パック・充電器（オプション品）・卓上ホルダー（オプション品）は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

⚠警告

■本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

■落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

■充電端子や外部接続端子、microSDカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障などの原因となります。

■プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ® 対応携帯電話をご利用になる際は、電源を切った状態で使用してください。（ICカードロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください。）

■使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。
1. 充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

⚠注意

■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーション（振動）を設定中や充電中は、特にご注意ください。

■乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

■子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

⚠危険

■電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

■火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

■釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

■電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

■電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

⚠警告

■電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

■所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

■電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠注意

■不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

⚠警告

■自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

■赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。

■高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

■本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

■心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。

■屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

⚠注意

■本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

■ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。
本人や周囲の人に当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

■着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

■人の近くや顔を近づけた状態で、ワンプッシュオープンボタンを使用しないでください。
本人や他の人に当たり、けがの原因となります。

■車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

■本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

■本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

■デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。
視力低下につながる可能性があります。

■イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

■電池カバーは金属製のため取り扱いにご注意ください。
手や指を傷つける可能性があります。

■本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。（使用材料☞P.105）

充電器（オプション品）の取り扱いについて

⚠警告

■充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもって火災や故障などの原因となります。

■指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
急速充電器：AC100V〜240V（家庭用交流コンセント専用）
シガーライター充電器（オプション品）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

■シガーライター充電器（オプション品）は、マイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。
火災などの原因となります。

■雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。
感電などの原因となります。

■濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。
感電・故障などの原因となります。

■シガーライター充電器（オプション品）のヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズに交換してください。
指定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。指定のヒューズに関しては、シガーライター充電器の取扱説明書でご確認ください。

■プラグにほこりがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。
火災の原因となります。

■充電器をコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子および充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショート・火災などの原因となります。

■長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。

■万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持ってプラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。
感電や発煙、火災の原因となります。

⚠注意

■充電器をコンセントやシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

■お手入れの際は、コンセントやシガーライターソケットから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成9年4月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

■植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

■自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

■医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

■満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

■ご利用にあたって

● 事故や故障、修理などにより本機やmicroSDカードに登録したデータ（電話帳・画像・音楽など）が消失・変化したときの損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
● 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話やデジタルテレビ視聴が困難になることがあります。また、通話・デジタルテレビ視聴中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話やデジタルテレビ映像が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
● 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。
● 本機は電波法に定められた無線局です。従って、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
● 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
● microSDカード（市販）をご利用される場合は、あらかじめmicroSDカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
● 傍受にご注意ください。
本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときは第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。傍受（ぼうじゅ）とは無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

■お取り扱いについて

● 本機は防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置いたりしないでください。
  ・雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩いたりしないでください。
  ・エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する場合があります。
  ・洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめると、洗面所に落としたり、水で濡らしたりする場合があります。
  ・海辺などに持ち出すときは、バッグなどに入れて、海水がかかったり、直射日光が当たらないようにしてください。
  ・汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れたりしないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障する場合があります。
● 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～85%の範囲でご使用ください。極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
● 使用中や充電中は本機や電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
● カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
● 端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
● お手入れの際は、乾いた柔らかい布でふいてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
● 本機のディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけたりしないようご注意ください。
● 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。
  ・本機をズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。
  ・荷物のつまった鞄などに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。
● 本機の銘板シールを、はがさないでください。修理をお受けできないことがあります。
● 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。急速充電器を接続して充電しているときは、必ず急速充電器を取り外したあと、本機の電源を切ってから取り外してください。またデータの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外すと、データが消失・変化・破損することがあります。
● 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますのであらかじめご了承ください。
● 本機の外部接続端子に指定品以外のものは取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機が破損することがあります。
● 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、ヘッドホンの音量を上げないでください。周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。
● 本機を手に持って使用するときは、スピーカーをふさがないようにご注意ください。

■機能制限について

本機を機種変更、解約したときは、下記の機能が利用できなくなります。また、本機を長時間使用しなかった場合も利用できなくなる可能性があります。
カメラ／デジタルテレビ／ミュージックプレイヤー／S!アプリ／生活アプリ

■モバイルカメラについて

● カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
● カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
● 大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
● カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
● 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

著作権などについて

■肖像権について

他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

■著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされるときは、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio License、AVC Patent Portfolio License及びVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
● MPEG-4 Visual、AVC、VC-1の規格に準拠する動画（以下、MPEG-4/AVC/VC-1 ビデオ）を記録する場合
● 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4/AVC/VC-1 ビデオを再生する場合
● MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者から入手されたMPEG-4/AVC/VC-1ビデオを再生する場合
詳細については米国法人MPEG LA, L.L.C.（http://www.mpegla.com）をご参照ください。

著作権などについて

本製品に搭載しているWindows Media Technologyはマイクロソフト社及び第三者の知的財産権により保護されています。本製品以外にマイクロソフト社及びその関連会社の許可なくその技術を使用すること及び頒布することは禁止されています。

Windows Media®、Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書では各OS（日本語版）を次のように記載しています。
Windows Vista®は、Windows Vista®（Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate）の略です。
Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system、またはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。

JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

アプリックス、microJBlend 及びJBlend、並びに、アプリックスまたはJBlendに関連する商標並びにロゴは、米国、日本国及びその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

カメラAF用検出機能は、オムロン株式会社のOKAO Visionを使用しています。OKAOは日本およびその他の国における登録商標または商標です。

BookSurfing®は、株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

microSDHCロゴは商標です。

着うた®、着うたフル®は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

本製品は、マイクロソフト社の知的財産権により保護されています。マイクロソフトもしくはマイクロソフトによる承認を受けた子会社からのライセンスを得ずに、本製品以外で技術の使用もしくは頒布を行うことは禁止されています。
コンテンツプロバイダーは、本製品に含まれるWindows Mediaデジタル著作権管理技術（WM-DRM）によってコンテンツの内容を保護し（以下、"保護コンテンツ"といいます）、そのコンテンツの著作権を含む知的財産権が不正に利用されないようにしています。本製品は、保護コンテンツの再生にWM-DRMソフトウェアを使用しています。本製品のWM-DRMソフトウェアの安全性が損なわれた場合、保護コンテンツの所有者はWM-DRMソフトウェアによる本製品の保護コンテンツの複製、表示、再生を可能にする新ライセンス取得権の無効化をマイクロソフトに要求できます。無効化は、WM-DRMソフトウェアによる保護コンテンツ以外のコンテンツの再生能力に影響するものではありません。インターネットもしくはパソコンから保護コンテンツのライセンスをダウンロードする際に、無効化されたWM-DRMソフトウェアリストが製品に送付されます。Microsoftはライセンスとともに、保護コンテンツ所有者に代わり無効化リストを製品にダウンロードする場合があります。

本製品にはGNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、本製品同梱の「GPL/LGPL等適用ソフトウェアのライセンスについて」をご参照ください。

Powered by MascotCapsule®
MascotCapsule® is a registered trademark of HI CORPORATION

静止画手ブレ補正は、株式会社モルフォのPhotoSolidを使用しています。PhotoSolidは株式会社モルフォの登録商標です。

FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。

は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ」は、株式会社 NTTドコモの登録商標です。

本製品は、インターネット機能として株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。
NetFrontは株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。

本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本製品は、株式会社ACCESS及びNTTドコモが権利を有するブラウザモジュールを搭載しています。

IrFrontは、日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
The IrDA Feature Trademark is owned by the Infrared Data Association and used under license therefrom.

本製品はAdobe Systems IncorporatedによるFlash®、Flash® Lite™および／もしくはReader®技術を含んでいます。

Adobe及びFlashはアドビ システムズ社の商標です。

- 「誕生日大百科」
  編者　フィリス・ベガ／発行所　株式会社　扶桑社
  ※本コンテンツは「誕生日大百科」を本機用に改編しております。
  Copyright© 2007 Phyllis Vega
- 「大使館御用達レストラン」
  編者　株式会社ワードスプリング／発行所　株式会社　扶桑社
  Copyright© Word Spring 2007
- 「海外旅行ハンドブック」
  編者　海外旅行情報研究会／発行所　株式会社永岡書店
  ※掲載した情報は、2008年4月現在のものです。
  Copyright© 2008 Nagaokashoten
- 「現代生活のマナー事典」
  編者　三省堂編修所／発行所　株式会社三省堂
  ※本コンテンツは「絵で見る現代生活のマナー事典」を本機用に改編しております。
  ※図表は掲載されておりません。
  Copyright© SANSEIDO
- 「情報システムハンドブック基本用語編」
  編者　日経コンピュータ／発行所　日経BP社
  Copyright© 日経BP社 2008
- 「間違えやすい言葉の使い方」
  編者　三省堂編修所／発行所　株式会社三省堂
  Copyright© SANSEIDO

搭載電子辞書は、「英会話とっさのひとこと辞典」並びに「株式会社学習研究社の英和・和英・国語辞書」を使用しています。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

TVコール、S!アプリ、生活アプリ、S!メール、きせかえアレンジ、デコレメール、S!情報チャンネル、PCサイトブラウザ、お天気アイコン、S!速報ニュース、S!電話帳バックアップ、S!おなじみ操作、安心遠隔ロック、S-1バトルはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

本製品は、InterDigital Technology社からのライセンスに基づき生産・販売されています。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

ワンプッシュオープン™はパナソニック株式会社の商標です。

携帯電話機の電波比吸収率（SAR）

この機種832Pの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。
この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。
この携帯電話機832Pも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.569W/kgです。
この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

「ソフトバンクのボディSARポリシー」について
＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」
「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。
＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」
米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行なった結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.452W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機832Pでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。
左記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」
この携帯電話832Pは無線送受信機器です。
本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.467W/kg※です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行なうように設計されているためです。
世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。
（http://www.who.int/emf）（和文非対応）

※ 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

SSL/TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL/TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。
832Pでは、あらかじめ認証機関から発行されたサーバー証明書が登録されていて、待受画面で● **→Yahoo!ケータイ→設定**（PCサイトの場合、**PCサイトブラウザ→PCサイトブラウザ設定**）**→セキュリティ→ルート証明書表示**から、確認することもできます。

SSL/TLS利用に関するご注意
セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL/TLSを利用するものとします。
お客様自身によるSSL/TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストネット株式会社は、お客様に対しSSL/TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

主な仕様

■832P

質量（電池パック装着時）		約107g
サイズ（閉じた状態）		約50×110×10（最薄部）mm
連続待受時間※1（閉じた状態）	3G	約460時間
	GSM	約240時間
連続通話時間※2	3G	約180分
	TVコール	約120分
	GSM	約180分
デジタルテレビ視聴時間	通常時※3	約5.5時間
	ECOモード時	約7.1時間
充電時間※4	急速充電器	約100分
	シガーライター充電器	約100分
最大出力	3G	0.25W
	GSM	2.0W

※1 充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波を正常に受信できる状態で算出した、時間の目安。 ※2 充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安。 ※3 電波を正常に受信できる状態で、イヤホンマイクを使用して視聴できる時間の目安。 ※4 本機を温度5℃～35℃の範囲で充電した場合の目安。
●電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、ご利用可能時間が変動します。●S!アプリを起動させた状態での通話時間および待受時間は著しく短くなることがあります。

■電池パック

電圧	3.7V	容量	600mAh
使用電池	リチウムイオン電池		
サイズ	約45×3.8×37mm		

■メモリ容量一覧

データフォルダ※1		最大3500件（最大100MB）
スケジュール		最大1000件
電話帳		最大1000件
メール※2	受信ボックス	最大1000件
	送信ボックス	最大500件
	下書き	最大10件
画面メモ	Yahoo!ケータイ	最大20件／750KB
	PCサイト	最大20件／1150KB
ブックマーク	Yahoo!ケータイ	最大100件
	PCサイト	最大100件
履歴（URL）	Yahoo!ケータイ	URL入力履歴：最大20件／閲覧履歴：最大100件※3
	PCサイト	URL入力履歴：最大20件／閲覧履歴：最大100件※3
キャッシュ	Yahoo!ケータイ	750KB
	PCサイト	1150KB

※1 S!アプリは1つのアプリにつき最大6MBを消費します。S!アプリ一覧はデータフォルダとメモリを共有しています。 ※2 SMSとS!メールの合計です。
※3 閲覧履歴への保存可能件数はURLの長さにより変動します。

■832Pの使用材料

使用箇所▶材質／表面処理
外装ケース
ディスプレイ面▶PA樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
操作ボタン面▶PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
メタルケース▶ステンレス鋼／焼付け塗装処理
電池面、側面▶PC+ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
電池カバー▶ステンレス鋼／アクリル系UV硬化塗装処理
外枠▶PC+ABS樹脂／スズ蒸着／アクリル系UV硬化塗装処理
サイドボタン、着信／充電ランプ部▶PC樹脂／アルミニウム蒸着／アクリル系UV硬化塗装処理
ヒンジ部（ヒンジカバー）▶ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ヒンジ部（ヒンジホルダー）▶PPS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイパネル▶アクリル樹脂／表面ハードコート
カメラパネル▶ベース：PET樹脂、レンズ部：アクリル樹脂／表面ハードコート
操作ボタン▶アクリルウレタン樹脂
ワンプッシュオープンボタン▶PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ワンプッシュオープンボタンの金属部分▶アルミ／アルマイト着色処理
外部接続端子キャップ▶エラストマー樹脂
microSDカードスロットキャップ▶PC樹脂／エラストマー樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子▶ベリリウム銅／金メッキ処理（下地 ニッケルメッキ）
電池面スクリューキャップ▶ABS樹脂
ネジ（電池収納部）▶アルミキルド鋼／ニッケルメッキ処理
電池収納面▶ステンレス鋼／PET樹脂
電池収納面（側面）▶PC樹脂
電池端子▶チタン銅／金メッキ処理（下地 ニッケルメッキ）
電池パック本体▶樹脂部：PC樹脂、ラベル：PET樹脂
電池パック端子部▶ガラスエポキシ基板／金メッキ処理（下地 ニッケルメッキ）

保証とアフターサービス

■保証について

SoftBank 832P本体をお買い上げいただいた場合は保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」（☞P.88）をお読みの上、もう一度お確かめください。
それでも異常がある場合はご契約いただいた各地域の故障受付（☞P.106）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクモバイル お客さまセンター	総合案内　ソフトバンク携帯電話から　157（無料） 紛失・故障受付　ソフトバンク携帯電話から　113（無料）

ソフトバンクモバイル 国際コールセンター	海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡 ＋81-3-5351-3491（有料）

■一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

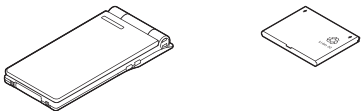
First Step Guide

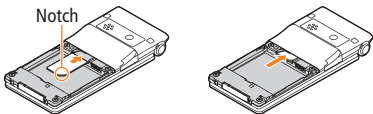
See Online Manual for "Safety Precautions."
< http://www.softbank.jp/mb/r/support/832p/ >

Before Using Handset

Package Contents

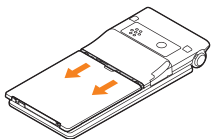
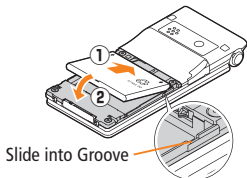
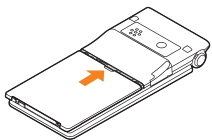
- Handset (832P)

- Battery (PMBAQ1)

- Starter Guide

USIM Card Installation

With IC chip down, insert USIM Card

USIM Card must be inserted to use this handset.
Turn handset off and remove battery before inserting/removing USIM Card.

Battery Installation

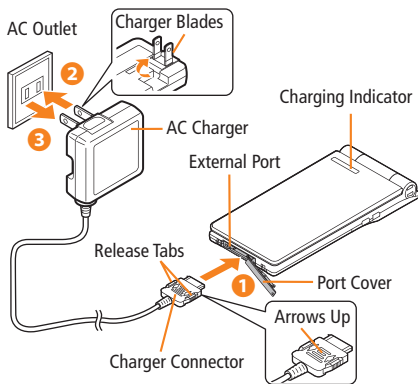
❶ **Press and slide to remove cover**

❷ **Insert battery**

❸ **Replace cover**

Charging

Use only specified AC Charger (sold separately).

❶ **Connect AC Charger to handset**

❷ **Plug AC Charger into AC Outlet**

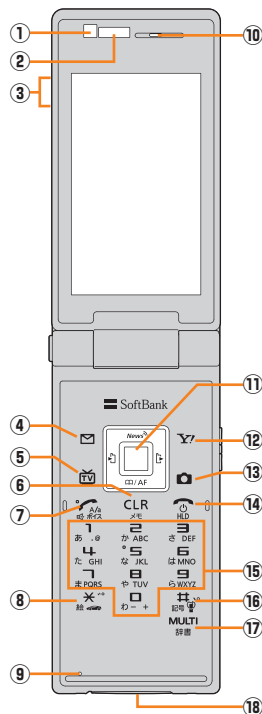
- Charging Indicator illuminates and charging starts; may take up to approximately 100 minutes.
- When charging is complete, Charging Indicator goes out.

❸ **Unplug AC Charger, then disconnect handset**

USIM PINs

- **PIN**
  4 to 8-digit code used to prevent unauthorized 832P use.
  - PIN (***9999*** by default) can be changed.
  - When ***PIN Authentication*** is ***ON***, PIN entry is required each time handset is turned on (with USIM Card inserted).
- **PIN2**
  Required to clear call times/costs or set maximum cost.
  - PIN2 (***9999*** by default) can be changed.
- **PIN Lock & Cancellation (PUK)**
  PIN Lock or PIN2 Lock is activated if PIN or PIN2 is incorrectly entered three times. Cancel PIN Lock or PIN2 Lock by entering the PIN Unblocking Key (PUK/PUK2).
  - If PUK/PUK2 is incorrectly entered ten times, USIM Card is locked and handset is disabled. Write down PUK/PUK2.
  - For procedures required to unlock USIM Card, contact SoftBank Mobile Customer Center, General Information.

Passwords

- **Phone Password**
  4 to 8-digit number required to use/change some handset functions.
  - Enter number within 15 seconds.
  - _ appears for each digit entered.
  - Phone Password (***9999*** by default) can be changed on handset.
- **Center Access Code**
  4-digit number specified at initial subscription; required to access Voice Mail via landlines or subscribe to fee-based information.
- **Security Code**
  4-digit number specified at initial subscription, required to restrict handset services.
  - Enter number within 15 seconds.
  - If entered incorrectly three times, Call Barring settings lock; Security Code & Center Access Code must be changed. Reach SoftBank Mobile Customer Center, General Information for details.

Parts, Display Indicators & Key Assignments

No.	Description
①	Light Sensor: Detects ambient light
②	Infrared Port
③	Signal strength
	Packet transmission available (Both indicators appear while abroad.)
	Unread message
	microSD Card inserted
	Manner Mode
	Battery level
	Voice Mail
	Alarm set
④	Open Messaging menu or execute Upper Left Softkey functions
⑤	Activate TV or execute Lower Left Softkey functions
⑥	[CLR] Delete characters or highlighted items
⑦	Initiate/answer call; press and hold to activate Voice Dial
⑧	[*] Access pictograms in text entry windows; press and hold to toggle Driving Mode
⑨	Microphone
⑩	Earpiece

No.	Description
⑪	Multi Selector: Select items, navigate menus, etc. Basic Multi Selector Operations • : Press or • : Press or • : Press , , or
⑫	[Y!] Open Yahoo! Keitai Main Menu or execute Upper Right Softkey functions
⑬	Activate Camera or execute Lower Right Softkey functions
⑭	Return to Standby; press and hold to turn handset power on/off
⑮	[0]-[9] Enter numbers/characters
⑯	[#] Press and hold to toggle Manner Mode
⑰	[MULTI] Activate TASK MENU; press and hold to activate Dictionary
⑱	External Port: Connect AC Charger or other accessories (sold separately) here

Function List

Messaging
- Incoming Mail
- Create New
- Retrieve New
- Drafts
- Templates
- Sent/Unsent
- Server Mail
- Create New SMS
- Settings
- Memory Status

Yahoo! Keitai
- Yahoo! Keitai
- Bookmarks
- Saved Pages
- Enter URL
- History
- PC Site Browser
- Set Yahoo! Keitai
- Reset

S! Appli
- S! Appli List
- Osaifu-Keitai
- S! Appli Settings
- S! Appli History
- Information

Osaifu-Keitai
- Lifestyle-Appli
- IC Card Settings

Camera
- Camera
- Video Camera
- Pictures
- Videos

Entertainment
- S! Quick News
- S! Info Ch./Weather
- BookSurfing
- e-Book Viewer

Tools
- Alarms
- Calendar
- Calculator
- Notepad
- Tasks
- Dictionary
- Sound Recorders
- Bar Code Reader
- Location Settings
- Receive via Infrared
- microSD Backup
- Templates/Users Dic.

Data Folder
- Pictures
- Ring Songs&Tones
- S! Appli
- Music
- Videos
- PC Movies
- TV
- Lifestyle-Appli
- Books
- Customized Screen
- Templates
- Other Documents

Music Player
- Player
- Data Manager

TV
- Watch TV
- Program List
- Timer Watching
- Timer Recording
- Recording Result
- TV Link
- Channel List
- Channel Setting
- User Settings

Phone Book
- Phone Book
- Create New Entry
- Call Log
- Group
- Account Details
- S! Addressbook BkUp
- Memory Manager
- Restrictions
- Settings
- Memory Status

Settings
- Sound Settings
- Display Settings
- Customized Screen
- Incoming Settings
- Phone Settings
- Date & Time
- Security
- Call Settings
- Video Call
- International Call
- Connectivity
- Notification Light

Handset Functions

Most operation descriptions below begin in Standby.

Basic Operations

Handset Power On/Off

Power On

Open handset → Press and hold [Power]

Power Off

Open handset → Press [Power] for 2+ seconds

English Interface

[●] → ***設定*** → ***ディスプレイ設定*** → ***Language*** → ***English***

Retrieving Network Information

When [●], [Mail] or [Y!] is pressed for the first time, 832P initiates Network Information retrieval; [●] to retrieve it.
To update manually, [●] → ***Settings*** → ***Connectivity*** → ***Retrieve NW Info*** → ***YES***

Date & Time

[●] → ***Settings*** → ***Date & Time*** → ***Date & Time*** → Enter year → [Phone Book] → Enter date → [Phone Book] → Enter time → [Phone Book] → time zone → [Mail] → [Navigation] to select a time zone → [●]

My Number

[●] → [0]

Minding Mobile Manners

Please use your handset responsibly. Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Please take care not to disturb others when using your handset. Adjust handset use according to your surroundings.

Activating/Canceling Manner Mode

Press and hold [#]

Call

Making Voice Calls

Enter number with area code → [Send]
- [Power] to end call

Calling from Redial Log

[Redial] → An entry → [Send]
- [Power] to end call

Making Video Calls

Enter number with area code → [Mail]
- [Power] to end call

Calling Abroad from Japan

Enter number → [Y!] → ***Int'l dial assist***
→ A country/region → Voice Calls: [Call] / Video Calls: [Mail]
- [End] to end call

For more details, visit:
http://mb.softbank.jp/mb/en/global_service/

Global Roaming

Global Roaming Service may require sign up. Details and applications are available online:
http://mb.softbank.jp/mb/en/global_service/

Network Mode

[●] → ***Settings*** → ***International Call*** → ***Select Network*** → ***Automatically*** or ***Manually*** (***3G/GSM***, ***3G*** or ***GSM***)

Calling within the Same Country

Enter number → Voice Calls: [Call] / Video Calls: [Mail]

Calling Japan

Set ***Auto Assist*** ([●] → ***Settings*** → ***International Call*** → ***Int'l Dial Assist***) to ***ON*** and ***Japan*** beforehand.
Enter number → Voice Calls: [Call] / Video Calls: [Mail] → ***Dial***

Calling Other Countries

Enter number → [Y!] → ***Int'l dial assist***
→ A country/region → Voice Calls: [Call] / Video Calls: [Mail]
- Omit the first ***0*** from area code, except when calling Italy.

International Code is set to ***0046010*** by default.
The number can be changed if required.

Answering a Call

[Call]
- [End] to end call

Answer Phone

Record messages on handset when unable to answer incoming calls.

Activating

Press and hold [CLR]
- To cancel: Press and hold [CLR] again.

Playing Messages

[Voicemail] to select indicator → A message

Deleting Messages

[●] → ***Tools*** → ***Sound Recorders*** → ***Voice Call Data*** or ***Video Call Data*** → Highlight a message → [Y!] → ***Erase this*** → ***YES***

Answer Phone is unavailable when handset is off, out-of-range or in Emission OFF Mode.

Voice Mail

Activating Voice Mail

[●] → ***Settings*** → ***Call Settings*** → ***Voice Mail/Call Fwding*** → ***Voice Mail ON*** → ***Ringer ON*** or ***Ringer OFF*** → Ring time (for ***Ringer ON***) → ***YES*** → [●]

Checking Voice Mail Messages

[Voicemail] to select indicator → ***YES*** → Follow voice guidance
- To switch to English voice guidance, press [2] [1] [2] while Japanese voice guidance is playing.

Text Entry

Toggling Entry Modes

In text entry window, [Mail] to toggle input modes (or press [Y!] → ***1byte character*** or ***2bytes character*** to toggle single/double-byte) → Enter text

Character Input Mode	
漢	Kanji (hiragana) input mode
ｶﾅ	Katakana input mode
abc	Alphanumerics input mode
123	Number input mode

Example: Entering *"no"*

In text entry window, [Mail] → ***abc½*** → [6] [6] → [Right] → [6] [6] [6] → [●]

Phone Book

Phone Book Entry Items

Phone Number

Save up to four entries in Phone Book; two in USIM Card Phone Book.

E-mail Address

Save up to three entries in Phone Book; one in USIM Card Phone Book.

Saving to Phone Book

Press and hold [Phone Book] → Enter Last name → Enter First name → An item → Enter information → [Mail]

Save Settings

Select Phone Book memory for new entries.
[●] → ***Phone Book*** → ***Settings*** → ***Save Settings*** → ***Phone***, ***USIM*** or ***Ask Every Time***
- Select ***Ask Every Time*** to select target each time you save an entry.

Editing Phone Book Entries

[Phone Book] → An entry → [TV] → An item → Edit → [Mail] → ***YES****

* For USIM Card Phone Book, select ***Overwrite*** or ***Add***.

Making Calls from Phone Book

[Phone Book] → [Left/Right] to select a page of the required reading → An entry → [Call] → A number

Digital TV

Initial Setup

[●] → ***TV*** → ***Channel Setting*** → [●] → ***YES*** → ***Select Area*** → A region → A prefecture → ***YES***

Watching TV

[TV] → [●] → ***YES*** → [0] - [9], [*], [#] or [Left/Right] to select a channel
- [Up/Down] to adjust volume
- To exit: [End] → ***YES***

Recording Programs

Activate TV → [●] → [●] to stop recording
- Program is saved to microSD Card.

Camera

Capturing Still Images

📷 → Frame subject → ● → ☎

Recording Videos

Press and hold 📷 → Frame subject → ● → ● → ☎

Music Player

Playing Music

● → ***Music Player*** → ***Player***
→ A category → A file
- To stop playback: ✉

Adding Play Lists

● → ***Music Player*** → ***Player*** → ***Play List*** → Y!
→ ***Create play list*** → A category → Check files → ✉
→ Enter a name

Using Play Lists

● → ***Music Player*** → ***Player*** → ***Play List*** → A Play List
→ A file

Managing Files

Opening Files

● → ***Data Folder*** → A folder → A file

Formatting microSD Card

● → ***Tools*** → ***microSD Backup*** → Y!
→ ***microSD format*** → Enter Phone Password (4 to 8 digits)
→ ***YES***

Messaging

S! Mail/SMS

S! Mail

Exchange text messages with e-mail compatible handsets, PCs, etc.; attach image/sound files etc.

SMS

Exchange short text messages with SoftBank handsets.

Customizing Handset Address

Change your handset mail address (alphanumerics before @) to reduce the risk of receiving spam.
✉ → ***Settings*** → ***Custom Mail Address***
→ Follow onscreen instructions

Sending S! Mail & SMS

✉ → ***Create New*** (***Create New SMS*** for SMS)
→ ***<Add Address>*** → ***Phone Book*** → An entry → ⊠
→ A number/mail address → ***<Add Subject>*** → Enter subject → ***<Add Attachment>*** → A folder → A file
→ ***<Input Text>*** → Enter text → ✉
- Subject and attachment fields are not available for SMS.

Receiving S! Mail & SMS

✉ to select indicator → A folder → An unread message

Yahoo! Keitai

Yahoo! Keitai Main Menu

Y! → ***メニューリスト*** → ***English*** → A menu item

PC Site Browser

● → ***Yahoo! Keitai*** → ***PC Site Browser***
→ ***Homepage*** → Y! → A menu item

Software Update

Precaution

Fully charge battery beforehand.

Updating Software

● → ***Settings*** → ***Phone Settings*** → ***Software Update***
→ ***Software Update*** → ✉ → Follow onscreen instructions

Specifications

Weight (including battery)	107 g*
Dimensions (closed)	50 x 110 x 10 (thinnest) mm*
Standby Time (closed)	3G: 460 hours* GSM: 240 hours*
Talk Time	3G: 180 minutes* Video Call: 120 minutes* GSM: 180 minutes*
TV Reception Time	Normal Mode: 5.5 hours* ECO Mode: 7.1 hours*
Charging Time	AC Charger: 100 minutes* In-Car Charger: 100 minutes*
Maximum Output	3G: 0.25 W GSM: 2.0 W

* Approximate value
- Values above were calculated with battery installed.

General Notes

Electromagnetic Waves

- **For body worn operation, this mobile phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.**

FCC Notice

- **This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:**
  (1) This device may not cause harmful interference, and
  (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- **Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.**

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.648 W/kg and when worn on the body, as described in this First Step Guide, is 0.452 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of
http://www.fcc.gov/oet/ea/ after searching on FCC ID UCE209016A.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at
http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.483 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this First Step Guide**.
In this case, the highest tested SAR value is 0.467 W/kg. As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.
*The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.
** Please see Electromagnetic Waves on page 118 for important notes regarding body worn operation.

Declaration of Conformity

CE0168

We, Panasonic Mobile Communications Development of Europe Ltd., declare that SoftBank 832P conforms with the essential and other relevant requirements of the directive 1999/5/EC.

A declaration of conformity to this effect can be found at
http://panasonic.net/pmc/support/index.html

- **This product is only intended for sale in Japan.**
- **Compliance to the European RTTE directive applies to: SoftBank 832P handset, Battery (PMBAQ1) and AC Charger (SoftBank ZTDAA1).**

Support

Customer Service

SoftBank Mobile Customer Centers	SoftBank Mobile Global Call Center
From a SoftBank handset, dial toll free at **157** (General Information) **113** (Customer Assistance)	From outside Japan, dial **+81-3-5351-3491*** (International charges will apply.) * Call immediately if handset/USIM is lost or stolen while outside Japan.

■ Call these numbers toll free from landlines.

Subscription Area	Service Center	Toll Free Number
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	0088-240-157
	Customer Assistance	0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	0088-241-157
	Customer Assistance	0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	0088-242-157
	Customer Assistance	0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane, Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi, Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	0088-250-157
	Customer Assistance	0088-250-113

Emergency Numbers

- Police **110**
- Fire & Ambulance **119**
- Coast Guard...................... **118**

More Information

- **Handset User Support**
  Via Yahoo! Keitai Main Menu: From above search field, select
  ﾒﾆｭｰﾘｽﾄ* → *English* → *User Support.
- **Online English Manual**
  http://www.softbank.jp/mb/r/support/832p/
  May be unavailable at purchase. Call Customer Service or try later.

SoftBank 832P 使い方ガイド

2012年3月　第2版
ソフトバンクモバイル株式会社

●
ご不明な点はお求めになられた
ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。
●

機種名：SoftBank 832P
製造元：パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

ご注意

この印刷物は、再生紙を使用しています。

SoftBank 832P　Starter Guide　使い方ガイド

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※ 回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※ プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。

この印刷物は、植物性大豆油インキで印刷しています。

3TR100183AAA
S0509-0